上郷住宅電気工事(第1・2工区)

	図 面 目 録			図 面 目 録	
図面番号	図面名称	縮尺	図面番号	図面名称	縮尺
E-00	図面目録	_	E-2 1	テレビ共聴設備系統図	_
E-A	電気工事特記仕様書 1	_	E-22	電話設備・テレビ共聴設備 1階 平面図	1/100
E-B	電気工事特記仕様書 2	_	E-23	電話設備・テレビ共聴設備 2・3階 平面図	1/100
E-C	電気工事特記仕様書 3	_	E-24	電話設備・テレビ共聴設備 4階 平面図	1/100
E-D	電気工事特記仕様書 4	_	E-25	電話設備・テレビ共聴設備 5・6階 平面図	1/100
E-E	電気工事特記仕様書 5	_	E-26	電話設備・テレビ共聴設備 7階 平面図	1/100
E-F	電気工事特記仕様書 6	_	E-27	電話設備・テレビ共聴設備 8階 平面図	1/100
E-0 1	電気設備配置図	1/200	E-28	テレビ共聴設備 南棟E 屋根伏図	1/100
E-02	共同分電盤回路図	_	E-29	2DKタイプ平面詳細図	1/30
E-03	照明器具姿図・住戸盤結線図	_	E-30	2DKSタイプ平面詳細図	1/30
E-04	幹線設備系統図	_	E-3 1	緊急通信設備系統図・システム構成図	_
E-05	幹線設備 1階 平面図	1/100	E-32	緊急通信設備機器姿図	_
E-06	幹線設備 2・3階 平面図	1/100	E-33	緊急通信設備2DKSタイプ平面詳細図	1/30
E-07	幹線設備 4階 平面図	1/100	E-34	3DKタイプ 平面詳細図	1/30
E-08	幹線設備 5・6階 平面図	1/100	E-35	住戸用自動火災報知設備 姿図	1/100
E-09	幹線設備 7階 平面図	1/100	E-36	インターホン設備・自動火災報知設備 系統図・凡例	_
E-10	幹線設備 8階 平面図	1/100	E-37	インターホン設備・自動火災報知設備 1階平面図	1/100
E-11	幹線設備 南棟E 屋根伏図	1/100	E-38	インターホン設備・自動火災報知設備 2・3階 平面図	1/100
E-12	ポンプ室・受水槽廻り平面詳細図	1/50	E-39	インターホン設備・自動火災報知設備 4階 平面図	1/100
E-13	共用電灯コンセント設備系統図	_	E-40	インターホン設備・自動火災報知設備 5・6階 平面図	1/100
E-14	共用電灯コンセント設備 1階 平面図	1/100	E-41	インターホン設備・自動火災報知設備 7階 平面図	1/100
E-15	共用電灯コンセント設備 2・3階 平面図	1/100	E-42	インターホン設備・自動火災報知設備 8階 平面図	1/100
E-16	共用電灯コンセント設備 4階 平面図	1/100	E-43	避雷針設備 1階平面図	1/100
E-17	共用電灯コンセント設備 5・6階 平面図	1/100	E-44	避雷針設備 7階 平面図	1/100
E-18	共用電灯コンセント設備 7階 平面図	1/100	E-45	避雷針設備南棟E 屋根伏図	1/100
E-19	共用電灯コンセント設備 8階 平面図	1/100	E-46	避雷針設備 立面図	1/200
E-20	電話配管設備系統図	_	E-47	避雷針設備 機器詳細図	1/30, 1/20, 1/5, 1/2

愛知県建設部建築局公営住宅課

工事 (精算) 番号 H 2 9 Q 1 2 J 0 0 4 1 t

課長	主幹	課長補佐	主査	担当

特記仕様書							
項目		特 記		事		項	
【電気設備工事】	■ 1編 一般共通事項■						
	■1章 一般事項■						
<総 則> 1.1.1 適 用	1. この特記事項以外は下記に準拠 1) 愛知県財務規則 3) 公共住宅事業者等連絡協議会 4) 関係法令及び諸工事基準 5) 愛知県建築工事品質管理要能 2. 特記事項は、⊙印のついたもの ⊙印と、○で囲まれた※印の 3. 本工事に使用する資材は、「電 4. 設計図書の優先順位は、次の1 1) 質問回答書(2) から5) に 2) 現場説明書	編集 公共住宅建 (1) (2) (3) (3) (4) (5) (5) (6) (7) (7) (7) (8) (8) (9) (9) (9) (9) (9) (9) (9) (9	設工事は 」のないは 適用する 「材」によ 」順番のと	共通仕村 場合は、 こる。 こおり。	2) I 集書(平 ※印の とする。 3) 料	事請負 成 2 8 のついた 記仕様	受契約書 3年度版) こものを適用する。 後書
1.1.3 官公署等への届出手続等	* 工事の着手、施工、完成に当たり						
	* 請負代金額が500万円以上の工事 に、工事実績情報の登録を、その	は、(財)日本建設	青報総合	センタ	— (JAC	[C)のI	工事実績情報システム(CORINS)
	に従って)受けた上、行う。(受を、監督職員へ提出する。						
1.1.7 別契約の関連工事							
		工事区分	建 電	給	ガー外	汚	
		_		排		処	
	項目		築気	水	ス構	理場	
	機械用	基礎	*	·		*	
	排 水		* *	*	*	<u>*</u>	
	フロアードレイン・ルー		*	П		*	
		<u>び補強</u> ネット	*	*		++	
	ク ー ラ ー 用 ス	リーブ	*				
	居室・浴室・換気レ杭頭処理及	<u>ジスター</u> び 補 強	* *	\vdash		+	
		ブ箱入	* *	*	*	*	
		造体補強	*	П		*	
	設備スリーブ防水槽(高架、受力	水 処 理 <u></u> 水) 架 台	* *	*	*	*	
	設備関係取合せ部	内装 穴開	* *	_	*	*	
	機械室床の穴明け及び液面電極棒フロート		*	*		*	
	同上用リレー	及び盤	*	_		+	
	水道用集中検診			*		\blacksquare	
	同 上 結 線 及 エレベーター関連工事	び 調 整 (建築) * 1	*	*	_	+	
	エレベーター関連工事	(建築) * 2	*				
	この項に該当しないもの及び明らか *1:昇降路築造工事、各階出入口の 防水工事及び排水設備工事のさ *2:動力用照明用の電源引込み工事 器設置工事、遠隔監視メンテカ	の穴開け明け工事、 ことをいう。 事及び結線工事昇降	乗場関係体路ピット	幾器取(为点検)	用コンセ		
1.1.8 疑義に対する協議等	* 設計図書に関する疑義は、原則と * 設計図書について監督職員と協議 によるほか「愛知県建設部設計変	を行った結果、設	計図書0)訂正	又は変更	を行う	り場合の措置は、契約書の規定
<工事関係図書>	(http://www.pref.aichi.jp/ker						
1.2.1 実施工程表		月 日) ※無	Ę				
1.2.4 工事の記録	A. 本工事は電子納品の対象工事と B. 対象となる成果品の作成につい 真管理情報基準(案)」(http:// 電子納品是地(第)」ストについ C. 成業品の提出でいるでは、 で受けるでは、電子納品に関するでは、 で表現品の提出できない機管、 で表現品の提出できない機管、 で表現の機能を表現しているでは、 で表現しているでは、 で表現しているでは、 で表現しているでは、 で表現しているでは、 で表現しているでは、 で表現しているでは、 で表現しているでは、 で表現しているでは、 で表現している。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	vww.pref.aichi 、、、、「	jp/site/ jp/site/ 同 同 R境 はり建工広 (1 はり建工広 (1 (1 (1 (1 (1 (1 (1 (1 (1 (cals/cals/cals/cals/cals/cals/cals/cals/	lensinol 記一な 受 物兄え 職 取り。 者 現撮撮程 打 現撮景 表 に 対 で で 工 員 場 で と に に の を て 工 員 場 に っ に っ に る に る に る に る に る に る に る に る	nin.htm 場合と、 が は 部 た 、 の 、 を 最 い る き 、 の 、 し る き 、 の る き 、 の る き 、 の る 、 ろ き 、 ろ 、 ろ 、 ろ 、 ろ 、 ろ 、 ろ 、 ろ 、 ろ 、	mlを参照)に基づく。ただし、 省略できるものとする。 ける。 受注者は、検査時(中間検査、 上、決定する。 どする。 けると共に、特に施工後隠ぺい 撮影年月日
<工事現場管理> 1.3.1 施工管理	* 主任技術者・監理技術者の設置そ 者制度運用マニュアル」(平成2 課長通知)によるものとする。						

	項	目			特	記		事	項		
1. 3. 2	電気保安	技術者	* 電気保安技術者: · 通	歯用する ;	※適用しな	:11					
1.3.3	施工条件		* 施工時間 時間制限: * 部位別の施工順序: * 工事車両の駐車場所 * 資機材置場所 置場制 * その他: (※無 ⊙ ² 駐車制限:	有(午前 有(図面 ※有(※有()) る)	寺) ・無 ・無			
1. 3. 9	発生材の	処理等	* 大気汚染防止法に基づ * 発注者に引渡しを要す 特別管理産業廃棄物: 現場において再利用を	るもの: P ・有(処)	CBを使		る機器材	料)※:	Ħ		
	引渡し等		*引渡しを要するものの* 引渡しを要しないもの。 * 引渡しを要しないもの。 * 引渡しを使用記載した。 製造年月日を記載した。 * 次の物品はPCBの。 昭和47年以前の製造機 で成元年以前の製造機 (絶縁油中の濃度0.5mg	、 は機 リ 入 い 器 ス が い に 器 ス が い に に に れ り に に に れ り に れ り に れ り れ り れ り	場外に搬な 、 、 、 、 、 し 、 し た し た り た え た フ 定 と こ で ま こ て ま こ て ま た こ て ま た て ま ま こ に ま た こ に ま ま こ に ま ま こ に ま ま ま 、 と ま ま ま 、 ま ま ま 、 ま 、 ま 、 ま 、 と 。 と 。 と 。 と 。 と 。 と 。 と 。 と 。 と 。 と	出し、関係容器に収る 注者へ提出 専門(チオンデンデンデンデンデンデンデンデンデンデンデンデンデンデンデンデンデンデンデ	系法規に めた上 出する。 近機関ル)	従い適正 引渡しを 依頼し、 系コーキ	に処理する。 要する。撤去し その有無を確認 ング	した機器のメーカーク 忍する。	名・型番・
	建設副産	物	上記以外においても、の 1.解体材、発生材等のり に関する、発生が「 質知県産却副産物リ www.pref.aichi.jp/k 2.施工計画書に添えて(に提出する。なお計画を 2)再生資源利用促進第 3.建設リヴく報計を見て 4.マニフェ等に提示する。 日本では、1 1)再生資源利用促進第 4.マニカーに表第 4.マニカーに表記 日本では、一般では、1 日本では、1 日	型理についで 理にフェルカは はまり、 にいまのでである。 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	ては、「廃材・ 「係材・ 「係材・ にに)、「リー にを書)(CREDAS打 に書)(CREDAS打 は、 は、 で で で に で に で に に で に に で に に に に に に に に に に に に に	XXXYXXYXYXYXYXYXXYXXYXX <t< td=""><td>選要及び関い と (以い</td><td>青掃ない。 情がでは、 はいまりでは、 はいまででは、 はいまででは、 はいまででは、 はいまででは、 はいまででは、 はいまででは、 はいまででは、 はいまででは、 はいまではななななななななななななななななななななななななななななななななななな</td><td>る法律」、「「 の</td><td>資源の有効な利 関係法令の規定 イン」という。 正に行う。 書(実施書)を監 したとき、同社 理して保管し、 フェストについ</td><td>を遵守し、 http:// 哲職員 :第18条第1 必要に付年</td></t<>	選要及び関い と (以い	青掃ない。 情がでは、 はいまりでは、 はいまででは、 はいまででは、 はいまででは、 はいまででは、 はいまででは、 はいまででは、 はいまででは、 はいまででは、 はいまではななななななななななななななななななななななななななななななななななな	る法律」、「「 の	資源の有効な利 関係法令の規定 イン」という。 正に行う。 書(実施書)を監 したとき、同社 理して保管し、 フェストについ	を遵守し、 http:// 哲職員 :第18条第1 必要に付年
	再資源化		5. 本工事で発生する産業 棄物税が課税されるの * 工事に伴い発生する建 ※ コンクリート塊 ※ * 以下の資料は次のIIPか ・愛知県建設副産物リ recycle/recycle.htm fukusanbutsu/creda pref.aichi.jp/kens kensetsu-kikaku/gi	終廃棄物の で適正に取 設廃棄物の ドアスファ/ ら入手する サイクルカ ml、CREDAS s/、愛知県 etsu-kikak jyutsu/ker	うち、愛知 いかないからこから いたという いたという いた いた いた いた いた いた いた いた いた いた いた いた いた	u県内の最 と。 のものはル リート鬼 きます。 シ実施要終 様率先利 pe/shizai. iki290401	適正に再建 綱、様式 Htp://ww 用方針、 html、平 .pdf、そ	資源化施設 設発生木 http:// w.mlit.go あいくる 再資源化等	設へ搬出する。 材・その他 /www.pref.aic o.jp/sogoseis 材認定資材一 報告書 http	chi.jp/kensets aku/region/rec 能 http://www ://www.pref.ai	u-kikaku/ cycle/ ichi.jp/
<機器及	分別収集 非飛散ア	!	jp/kensetsu-kikaku *「フロン類の使用の合理 * 分別収集は、「リサイ * 非飛散アスベスト建材	単化及び管理 クルガイト	埋の適正化 ライン」	どに関する 別表3の□	法律」(区分によ	り実施す	る。	基づいて行うこ))
1. 4. 1	環境への	配慮	*「愛知県環境物品等調道 別記2(24)に掲げら 耐久性、機能の確保、 *使用する機器及び材料	れた一般資 コスト等に	材、建設 留意しつ	機械等の過 つ、品目	選定に当 ごとの判	たっては、 断の基準	事業ごとの物	寺性、必要とされ	れる強度や
1. 4. 2	機材の品		* 本工事に使用する資材 めるものとする。 * リサイクル資材の率先 kensetsu-kikaku/recy されている資材の利の 「愛いくる材かの料本 あいくる方に、提出する。 を監督職員に提出する。 を監督職員に提出する。 もいくる材認定資ます。 もいく、な材できます。 http://www.pref.aich	利用を図る cle/H26yor に努める。 先利も力の るも材のの 使用 。 況報 受知 、 況報 受知 、 記載 、 記載 、 記載 、 記載 、 記載 、 記載 、 記述 、 記述	ため、「 ryokaisei」 第3のかいて、そう いて、そう は大きを「 (様式8)	愛知県あい /H26sosse A A グルー れ以外のデ リサイクノ 材率先利月	いくる材 ennriyou ープ及を も カガイ と カガイ あ、 用方針、	率先利用pdfを参! Aグルー: 用する場 ライン」! いくる材 その他提!	方針」(http: 照)を遵守し、 プの認定資材を 合は、監督職員 に定める次のも 使用実績集約3	//www.pref.aid あいくる材と を優先的に使用 員の承諾を要す 景式に記入し、1 表 (様式9)	chi. jp/ して認定 する。 る。 電子データ
<施 工 1.5.3	> 施工の検	查等	* 見本施工: ・実施する								
1. 5. 7			* 濃度測定: ・実施する * 実施に当たっては、「 て」により、その測定 測定対象の化学物質: 測定方法: 測定対象室及び測定箇	が 実施 平成15年 6 値が厚生労 ホア	しない 月6日付 働省が定 ルムアルテ クティブ法	める指針(i'ヒト、ト ことより採	直以下で ルエン、 取し, H	あること キシレン IPLC法, GO	を確認する。 〈、エチルベン C法により測定	ゼン、スチレン	
					一級建築士 会社 黒野建 士事務所登録	築設計事務		上郷	住宅電気工事(第		図面番号
					車築士登録番 英士氏名 安			電	気工事特記仕様書	縮尺 	No. E-A
				検図	製図		设計 28年3月		愛知県建設部	部建築局公営住宅課	Į.

特記仕様言	<u></u>	1						
	項目		特	記	:	事	項	
1.6.2 <完成図等		* 中間技術検査: ⊙行わない				、実施時期)
1. 7. 2	完成図	A. 完成図の種類は次のとおりと 1)配置図 2)平面図・ B. 次の図面を監督職員の指示は サンド和紙 同等品) A 3 別 1)設計図(変更設計図を含む C. 完成図のCADデータ ※提出する(・愛知県電子網	求積図 こよりマ 反を作成 ₃)	3) イクロフィル し、監督職 2)完成[その他 [ルム作成を行 員に提出する 図	行うと共に る。] [] [] [] [] [] [] [] [] [] [
1.7.0	/ロ 人) z 目目 ユーフ 次かい	・提出しない						
1. 7. 3	保全に関する資料 ■その他■	* 保全に関する資料 提出部数:	※ 発と	上有用 2 部 +	人店有用(() ‡	部 • (() 部
	提出書類	* 次の書類を監督職員に提出する 1)使用資材(機材)一覧 2)建築工事事務の手引等によ						
	火災保険等	* 保険の期間は、工事の目的物の する。) 保険の種類は「愛知県	引渡し	日までとする				
	常備図書	受注者とする。 * 工事現場には次の図書を常備す 公共住宅建設工事共通仕様書	書〔平成					
	建設業退職金共済制度	公共建築設備工事標準図(電 *この制度の趣旨に該当しない場 加入及び掛金収納書の提出を省	景合は、	その旨を監				
	施工体系図の掲示	*下請契約を締結する場合におい衆が見やすい場所(仮囲いなど	ては、7	下請金額に関	わらず施工	体系図を作	作成し、工事	現場の工事関係者及び公
	各種調査への協力	* 本工事が、公共事業労務調査、 * 本工事における木材利用状況は	共通費	実態調査等の			合は必要な情	協力をすること。
	工事中の安全管理	* 工事中の建築物その他工作物を上で、原則として工事を中止す	スは施設				発表された場	場合、安全対策を講じた
	工事コスト調査の協力	* 本工事が低入札価格調査制度の しなければならない。なお、 本工事の一部を下請けする場合)調査対 1スト調	査における位	乍業内容等	については	划途、監督軍	職員の指示による。また、
	光熱水費 特定住宅瑕疵担保責任	* 施設管理開始までの電気、水道	重、ガス	等の料金(2	基本料金を	含む) は、	協議の上、名	各工事受注者が負担する。
	工程表·工事費內訳明細書				する工事費に	内訳明細書	及び工程表に	İ,
	騒音・振動対策	*「建設工事に伴う騒音振動対策する。また、騒音規制法、振動については、「低騒音型、低揚	设技術指 助規制法	針(建設大 の規制の対	象となる作	業(特定建	は設作業) 及び	び下記に指定した建設機械
		横を使用する。 作業名: 作業名:			建設機構建設機構			
	排出ガス対策型建設機械	(* 排出ガス対策型建設機械の適用 (対象機種:バックホウ、車輌 ト、ローラー類、ホイルクレ	論式トラ ィーン(クターショーいずれもデ	ベル、ブル ィーゼルエ	ンジン出力	17.5~260KW))
	貨物自動車等の車種規制	(対象規制値:排出ガスタ	対策型建 値合車の	設機械指定 使用抑制等/	要領(国土	交通省総合	文 政策局) の 別	別表 1 (1 次基準値))
		* 工事場所が「自動車NOx・F 使用抑制等に関する要綱」(例 抑制に努めるものとする。	PM法」	の規制対象	也域内におい			
	特定特殊自動車の燃料	* 受注者は、軽油を燃料とする物 特殊自動車の製作等に関する事 いう)を選択しなければなられ た場合、提示しなければなられ	事業者ま よい。ま よい。な	たは団体がた、監督職 お、軽油を	推奨する軽 員から特定	油(ガソリ 特殊自動車	ンスタンド に使用した	等で販売されている軽油を 然料の購入伝票を求められ
	工事の下請負	に関係法令等を遵守させるもの * 受注者は、下請負に付する場合 1)受注者が、工事の施工につ 2)下請負者は、当該下請負」	合には、 つき総合	次の各号に 的に企画、	指導及び調			
		3) 下請負者は、建設業法に基 4) 下請負者が愛知県の競争力 指名停止期間中でないこと	、札参加 ∶。	資格者であ	る場合には、	、愛知県建		
	the I titul	5)下請負者は、「愛知県が行 要件に該当しない者である	らこと。					
	施工体制	* 施工体制については「施工体制 * 建設業法第24条の7第1項の規 項に変更が生じたことに伴い新	見定によ ffたに作	り作成したた 成されたもの	施工体制台巾 ひを含む。)	帳 (同項の) の写しを	規定により記	記載すべきものとされた事
	現場代理人 事故報告	(公共工事の入札及び契約の通 * 現場代理人においては、受注者 * 工事施工中に事故が発生した場 やかに提出すること。	子との直	接的な雇用	関係がある	こと。	もに、事故	発生報告書を監督職員に速
/ IP===	+->	■ 2 章 共通工事■						
<仮設工事 2.1.1	事> 一般事項 足場その他	※ この節は、公共住宅建設工事* 定置する足場、桟橋、リフト等足場: (幅: ・0.9 ※1.2* 工事で設置する足場についてはのほか、「手すり先行工法等は	学の設置 m) 手す は、「公 L関する	: ※建築工 けり先行工法 共住宅建設 ガイドライ、	事・本工上事共通仕様ン」(厚生	事 ・別事	契約工事 編)」の「2.2 は21年4月)に	より、「働きやすい安心
		感のある足場に関する基準」に 解体又は変更の作業は「手すり 又は(3)手すり先行専用足場力 *屋根面からの墜落事故防止対策 建方作業台、渡り廊下、墜落防) 先行工 が式によ ぎとして	法による足り行うこと。 、必要に応	場の組立て [©] じて、JIS <i>F</i>	等に関する	基準」の20	の(2)手すり据置き方式

図						平成29年	6月1日改訂(公営住宅課	汝訂版)
使用いる様と、多点が発展(作うなり、	項目		4	寺	記	事	項	
# 設定において、	監督職員事務所等	仮囲いの構造: ※図面水 仮囲いの体置: ※図面水 を関いの道路 書所 * ※図 ・ 図面水 ・ のそのその ・ のそのその ・ のそのその ・ のをのその ・ のをのをのかった。 ・ のをのとのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでので	型にく、設・35 は又 、 すいという に関係を がいまり は でいい は でいい は でいい は でいい は でい でい で で で で	0m)・波響 ・ 波響 ・ 波響 ・ 水 ・ 100 ㎡ 程度 ・ 100 ㎡ 程度 ・ 100 ㎡ 程度 ・ 100 ㎡ 表示 の で 100 元 で	合成樹脂エー 設備を設け、 雨を設立 長靴、冷・ を 下AX 東用料並びに 場作 裏作 裏作 裏で に るので のので ののに ののに ののに ののに ののに ののに ののに ののに の	マルジョイン 必要に応じで 合羽、器、・ 度房機機 ・・ イ を 便所の 清掃 を で で で の で の で の で の で の で の で の で り で り	て次の備品を置く。 帽、懐中電灯、寒暖計、安全 大器、湯沸器、掃除具 ンターネット設備 いなどは受注者の負担とする を設置できる。設置する場所 前に監督職員の承諾を受ける	る。 新は、
学校表現構成成。 ※設ける ・ 成けない ・ 他工事と共同設置 (虚校表現在版		* 設置にあたっては「公						与書を監督
工事名 ○○世年建築工事(第○工区) ○○日本電表工事(後○工区) ○○日本電表工事(後○工区) □ 期 早成(○中〇月〇目から 東連報書 2 東京 2 東	建設現場標識の設置	1,13 (1 0 0 1 1 1 0 0 0	ける ・設け	ない ・他工	事と共同設置	<u>置</u>		
○○住宅電気工事(第〇工匠) 工 期 平成の年の月の日から 平成の年の月の日から 平成の年の月の日から 発達者 豊新原籍投資が要別の営住宅課 工事施工者 ○○配合株式会社 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		《建設現場標識 例》			\neg			
工期 年紀の年の日の日から ・ 年紀の年の日の日また ・ 発生者 主事無異性動態変更の全性を譲 工事版工者 〇〇の配数様式会社 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・								
学院の年の月の日まで 最終を表現神経的報告表現の全性を課 工事医工者 のの回じま会社 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・				- - -				
工事能工者 〇〇日放株余会社 〇〇成備株余会社 〇〇成備株余会社 〇〇成備株余会社 〇〇成備株余会社 〇〇成備株余会社 〇〇成 任		平成〇年	〇月〇日まで					
一級接張士事務所		工事監理者 OOOC	00	営住宅課				
一級程度上等高所 体式会社 無野種繁空計等海所 上原住宅電気工等 (第1・2工区) 図面番号 機能型土等系数 変加度 い1627 一級運動工事 (第2 文章 広島 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2								
株式会社 黒野建築設計事務所								
株式会社 黒野建築設計事務所								
株式会社 黒野建築設計事務所								
株式会社 黒野建築設計事務所								
株式会社 黒野建築設計事務所								
株式会社 黒野建築設計事務所								
株式会社 黒野建築設計事務所								
株式会社 黒野建築設計事務所								
株式会社 黒野建築設計事務所								
株式会社 黒野建築設計事務所								
株式会社 黒野建築設計事務所								
株式会社 黒野建築設計事務所								
株式会社 黒野建築設計事務所								
株式会社 黒野建築設計事務所								
株式会社 黒野建築設計事務所								
株式会社 黒野建築設計事務所								
株式会社 黒野建築設計事務所								
株式会社 黒野建築設計事務所								
株式会社 黒野建築設計事務所								
株式会社 黒野建築設計事務所								
株式会社 黒野建築設計事務所								
株式会社 黒野建築設計事務所								
株式会社 黒野建築設計事務所			1		í:	ı		
- 級建築士登録番号 307737号 建築士氏名 安東 広晶 印 電気工事特記仕様書 2 検 製 設計 ごおり はいません ご出			株式会社	土 黒野建築設計	計事務所	上郷住宅	芒電気工事(第1・2工区)	図面番号
大型架工八名 女果 以前 印			一級建築	築士登録番号 3	807737号	雷気丁		No. E-B
				1				
							愛知県建設部建築局公営住宅課	:

事 項 ■電気編 2章 共通工事■ 〈塗装工事> 2.7.1 一般事項 * 金属管の塗装箇所:屋内見えがかり部分(機械室、EPS等は除く)の屋内露出配管及び屋外露出配管は 原則として塗装する。 * 溶融亜鉛めっきの種別: ※HDZ35 ・ (建物外壁貫通部等水密を要する箇所に用いるスリーブ及び防水鋳鉄管 : (*インサートの許容引抜荷重 : ※表2.10.1による ・図面による ・(■電気編 2編 電力設備工事■ ■電気編 1章 機 材■ (電線保護物類> *形式等: ・標準図 (電力49) による ・ (.2.6 プルボックス *接地端子座の形状等: ⊙標準図(電力62)(1)(a)、(b)、(c)による ・図面による ・(1.2.7 金属ダクト *形式等: ・標準図(電力51)による ・(*形式等: ・標準図 (電力52) による ・ (1.2.8 金属トラフ *接地端子座の形状等: ・標準図(電力62)(1)(a)、(b)、(c)による ・図面による ・ (1.2.9 ケーブルラック *形式等: ・標準図 (電力53~55) による ・ (*接地端子座の形状等: ・標準図(電力62)(1)(a)、(b)、(c)による ・図面による ・ (<照明器具> 一般事項 *記号及び形式: ⊙標準図(電力1~24)による ・(1.4.1 *1.5kgを超えるダウンライトの構造: ⊙標準図 (電力27) による ・ (1.4.2 構造一般 配線用遮断器 (引外し装置なし) ・設ける ・設けない カットアウトスイッチ (素通しヒューズ) ・設ける ・設けない *照明用ポール 配線用遮断器(引外し装置なし) 1.4.3 部品 *安定器の定格入力容量: ⊙標準図(電力2)による ・()以下 *光源色:・3波長域発光形昼白色・3波長域発光形電球色・図面による・(光泪 <防災用照明器具> .5.1 一般事項 *型式等: ⊙標準図(電力1、2、9~17)による ・(〈照明制御装置> . 6.1 一般事項 *型式等: ⊙標準図(電力2、7)による ・ (〈照明制御盤〉 1.7.1 一般事項 * 照明制御盤の機器構成の分散: ※図面による ・なし ・あり ..7.4 監視操作装置 * 外部出力端子の種別: ※図面による ・(〈分電盤> 1.8.1 一般事項 *種別: ⊙標準図(電力40)による ・(1.8.2 構造一般 *ガタースペースの寸法: ⊙標準図(電力41)による · (*屋内用キャビネット種別: ※鋼板 ・ステンレス鋼板 ・図面による 1.8.3 キャビネット その他、特に腐食等を考慮すべき場所での使用: (*接地端子座の形状等: ○図面による ・ (1.8.6 器具類 * 積算計器 計量法による検定付き: ※適用する ・適用しない * 低圧用SPD 低圧用SPDクラスⅡの性能: ※表1.8.10による ・ (低圧用SPDクラスIの性能: ※図面による *電力計測装置 計測回路数: ※図面による ・ (信号回線数: 集中監視部 ※図面による ・ (信号種別: ※図面による・・ 外部出力端子種別: ※図面による・(定格電流: 変成器 ※図面による ・ (・設ける ・設けない ・図面による 表示器: 過電流警報装置の品質及び性能: ※図面による ・ (〈耐熱形分電盤> * 形式: ・標準図 (電力40) による ・ (一般事項 〈OA盤〉 1.10.1 一般事項 * 形式: ・標準図(電力42)による ・() 1.10.2 構造一般 * 端子盤部の寸法: ・標準図 (通信3、4) による ・ (* 通気口(端子盤部): ・設置する ・設置しない 1.10.3 キャビネット * 冷却用ファン (端子盤部) ・設置する ・設置しない <実験盤> .11.1 一般事項 * 形式: ・標準図(電力43)による ・ () <開閉器箱> 1.12.1 一般事項 <制御盤> *形式: ・標準図(電力44)による ・(1.13.1 一般事項 * 形式等: ・標準図 (電力45~47) による ・ () 1.13.3 キャビネット * 屋内用キャビネット種別: ※鋼板 ・ステンレス鋼板 ・図面による その他、特に腐食等を考慮すべき場所での使用: (*設置端子盤の形状等: ※図面による ・ (* 主要器具の表示: ・標準図(機器の図記号及び文字記号)による: (1.13.6 器具類 図面による ・JEM1090「制御器具番号による基本器具番号 (〈電気自動車用充電装置> 1.15.1 一般事項 * 装置種別: ・電気自動車用急速充電装置 ・電気自動車用普通充電装置(定格電圧: 1.15.3 キャビネット * 材質: ※図面による ・鋼板 ・ステンレス鋼板

;	項	目		特	ŧ ·	記	事	項		
1. 15. 4	電力変換	装置	* 定格直流電圧: ※図面	前による ・	()				
1. 15. 7	盤内器具		* 電気自動車用急速充電	装置の主要器	具の表示:			号及び文字記号 具番号 ・図面		
1. 15. 8 <電熱装f	状態警報 置 >	表示項目	* 移報用の遠方監視用接	点: ・設け	る ※設けな	:11				
1. 16. 1	一般事項		* 形式 ・標準図(電力4	8) による	• ()				
	発熱線等		* 発熱線: · 第2種発熱	線 ・第4種	発熱線					
<雷保護 1.17.2		及び取付金物	* 突針の支持管: ・標準	善図 (電力56)	による ⊙	(図面に。	よる)			
1. 17. 3	試験用接	続端子箱	* 形式等: · 標準図(電	重力59) によ	る ⊙ (図	面による)				
1. 17. 4	引下·避雷導	算線の接続金物	 * 引下げ導線の構造体へ	の接続金物:	標準図	(電力58) に。	よる ⊙ (図面による)	
<接 1.18.1	地> 接地端子:	箱	* 形式等: ⊙標準図(電	重力61) によ	る・()				
1. 18. 2	接地鋼板		* 形式等: · 標準図(電	重力63) によ	る ⊙ (図	面による)				
1. 18. 3	接地棒		* 形式等: ⊙標準図(電	重力64) によ	る・()				
1. 18. 4	接地極埋	設標	* 形式等: ⊙標準図(電	ま力65) によっ	5 · ()				
<外線材料	料>		* 形式等: ⊙標準図(電			, ()				
		一 "八生队你	* ブロックマンホール及びブロックハ * 埋設標: ⊙標準図(電	ンドホールの荷重	て、土圧等の		⊙標準図(電	重力69) による	• ()
<機材の記 1.20.1	試 験		* 過電流警報装置の試験 * 散水試験を行う機材:) ・O A盤の分	↑電盤部 ・ 9	実験盤 ・制	削御盤		
	_		■電気編 2章 施 工■							
<共通事 ¹ 2.1.10		火区画等の貫通	* 金属ダクトが防火区画	等を貫通する	場合の詳細	: ⊙標準図	(電力28) ほ	こよる ・ ())
2. 1. 11	延焼防止処	置を要す床貫通	* 延焼防止処置を要する	箇所: ⊙標	準図(電力29	の) による	• ()		
2. 1. 12	管路の外	壁貫通等	* 構造体を貫通し、直接	屋外に通ずる	管路の処置	: ⊙標準図	(電力74) ほ	こよる ・ ()	
2. 1. 13	耐震施工		* 横引き管等の耐震支持 * 建物引込部の配管の耐	震処置を行う	配管の措置	: ⊙標達	準図(電力3)
<金属管理		o a loov	* 建物のエキスパンショ				芦凶(竜 刀3	0~39) による	• (,
2. 2. 7		V°a√V\BOX	* 位置ボックス及びジョ 天井スラプコンクリート埋込: 二重天井隠ぺい: ○図 コンクリート壁、プロック壁埋込 木造壁、内装パネル壁:	○図面による込み: ○図面	る ・大型匹 ・中型四角アウ iによる ・□	角及び八角コ フトレットボックス深 中型四角アウトレ	きさ36mm ・ /ットホ゛ックス深さ	() \$36mm • ())
	位置BOX、	管, CD管> ジョイントBOX	* 位置ボックス及びジョ 天井スラプコンクリート埋込: 二重天井隠ぺい: 〇図 コンクリート壁、ブロ 木造壁、内装バネル壁:	○図面によるック壁埋込み	る ・大型匹 ・中型四角 : ⊙図面に	角及び八角 アウトレットボックス よる・中型	、深さ36mm 型四角アウトレッ	・ (トボックス深さ36m) n • ()
	クト配線> バスダク		* エキスパンションバス	ダクト: ※	設ける ・設	けない ・[図面による	• ()	
<ケーブ/			* ちょう架配線: ・標準)	`	•	
2. 10. 1. 5	二重天井	内配線	* ケーブルを二重天井内	に敷設する場	合: ・標準	図(電力31)	による・	• ()	
2. 10. 1. 7	垂直ケー	ブル配線	* 配線室等において、ケ ⊙f	ーブル頂部を 票準図(電力:			:つり下げて)	配線する垂直ク	ーブル:	
		ーブル配線	* 平形保護層工事に使用	する附属品:	• 平形保護	層 ・ジョ	イントボック	カス ・差込接続	続器 ・ ()
<地中配約 2.12.3		ル等の敷設	* マンホール、ハンドホ 鉄蓋の構造及び性能: * ふたの材質: 鋳鉄製						による ・ ()
2. 12. 4	管路等の	敷設	* 管と建物との接続部: * 架空配線からの引込み * 地中配線(高圧及び低 * 標識シート: ※低圧幹線 ・低圧幹線	: ⊙標準図 圧幹線以外)	(電力76) に の標識シー 別高圧の地	よる ・ (ト等: ※設 中配線に設け	る			
2. 12. 5	ケーブル	の敷設	* 埋設標の敷設: ⊙標準	趣 (電力75)	による・	()			
				株式会社	一級建築士事務所 土 黒野建築設 工務所登録 愛知	計事務所	上郷住	宅電気工事(第1		図面番号
					等士登録番号 3 :氏名 安東 広		電気	工事特記仕様書3	縮尺 —	No. E-C
				検図	製図	設 計 H28年3月		愛知県建設部建	築局公営住宅課	
						.	L			

目 特 記 事 項 〈接 地> . 13. 14 接地極位置等の表示 * 接地極埋設標: ⊙標準図(電力65)による ・ (〈電灯設備> ·屋内配線から分岐して照明器具に至る配線及び照明器具電源送り配線: ⊙標準図(電力25~27)による 2.14.1 配線 2.14.3 機器の取付け及び接続 * 背面形式: ⊙標準図 (電力2) による ・ (* ダウンライト器具の取付け: ・標準図 (電力27) による ・ (<動力設備> 2.15.1 配線 電動機への配線のうち電動機端子箱に直接接続する部分: ⊙標準図 (電力33) による ・ (電極棒への配線: ⊙標準図(電力34)による・(<雷保護設備> ・突針支持管及び取付金具の取付け: ・標準図 (電力56) による ⊙ (図面による) 2.17.2 受雷部 受雷部の構成部材相互及び引下げ導線との接続: ※標準図 (電力57) による · 溶接 · 圧着 · ねじ締め ※ ボルト締め · (2.17.3 引下げ導線 ・鉄骨及び鉄筋との接続等: ※標準図(電力58)による ・溶接 ・圧着 ・ねじ締め ※ボルト締め ・ (・板状接地極、垂直接地極及び放射状接地極(水平接地極): ⊙標準図(電力60)による ・ (2.17.4 接地極 * 環状接地極及び網状接地極: ⊙標準図(電力60)による ・ (<施工の立会い及び試験> 2.18.2 施工の試験 ・接地抵抗測定(構造体接地、環状接地、網状接地、基礎接地の場合): 時期 () 回数(* 照度測定(一般照明): ※行う ・行わない ■電気編 3編 受変電設備工事■ ■電気編 1章 機 材■ <キュービクル式配雷盤> 1.1.3 キャビネット * キャビネット: ・鋼板製 ・ステンレス製 1.1.5 盤内器具類 * 積算計器 計量法による検定付き: ※適用する ・適用しない <高圧スイッチギヤ> * 高圧スイッチギヤの形: ・CX形 ・CW形 ・PW形 .2.2 構造一般 1.2.4 導電部 * 定格電流: () 定格短時間耐電流: (<低圧スイッチギヤ> ・低圧スイッチギヤの形: ・CX形 ・CS形 ・CW形 ・FW形 .5.2 構造一般 1.5.4 導電部 定格電流: () 定格短時間耐電流: (<22/33kV特別高圧スイッチギヤ> .8.2 構造一般 * スイッチギヤ: ・C X形 ・CW形 ・PW形 ・MW形 〈高圧機器> ・操作方式: ・図面による ・手動ばね操作方式 ・電気操作方式 (・電気ばね ・電磁) 1.10.1 交流遮断器 1.10..3 高圧進相コンデンサ * 絶縁方式: (・直列リアクトル: ・図面による ・油入れ ・モールド 1.10.4 直列リアクトル * 最大許容電流値を超過する場合: (. 10.8 高圧負荷開閉器 * 引込柱: ・図面による ・避雷器内臓 ・避雷器非内臓 <絶縁監視装置> 1.13.3 キャビネット * キャビネット: ※鋼板製(厚さ1.6mm以上) ・ステンレス製(厚さ1.2mm以上) 1.13.5 性能 * 低圧回路の監視性能 絶縁の経時変化の表示: ・有 ・無 ■電気編 2章 施 工■ <据付け> 2.1.1 キュービクル式配電盤等 * 基礎: ・標準図 (受変電1) による ・ (■電気編 4編 電力貯蔵設備工事■ ■電気編 2章 機 材■ <直流電流装置> * 盤に取付ける器具の表示: ・標準図 ((機器の図記号及び文字記号) による ・図面による ・JEM1090による基本器具番号 ・JEM1093による基本器具番号 2.1.7 盤内器具類 ■電気編 5編 発電設備工事■ ■電気編 1章 機 材■ <ディーゼル発電装置> 発電装置の運転時間: ※図面による ・ (1.1.4.2 性能 * 排気ガス排出規制: (1.1.4.7 共通台板 * 共通台板 共通台板のストッパの耐地震力: ※図面による ・(1.1.5.3 保安装置 * 外部用端子: ・設ける 設けない *表1.1.7の*印のうち、適用するもの: (1.1.6.1 一般事項 * 適用機器等: ※図面による ・(1.1.6.3 ラジエータ、冷却塔等 * 冷却水: ※水道水 · () 1.1.6.4 主燃料槽等 : 主燃料槽の寸法等: ・標準図(発電1)による ・(・燃料小出槽: ※鋼板製 ・ステンレス鋼板製 ・標準図 (発電5) による ・ (* 給油ボックス等: ・標準図 (発電4) による ・ (* キャビネット: ※ステンレス製厚さ1.2mm以上 ・鋼板製厚さ1.6mm以上 1.1.6.5 排気棄ガス処理 * 原動機の排気ガスの窒素酸化物の規制値: () 以下

	1				平成29年6月1日改訂(公営住宅課改訂版)
項目		牛	ŧ i	記	事 項
1.1.7.1 燃料油等	* 燃料油 軽油: • 1 5 重油: • 1 和				
1.1.8 配管材料等	* 燃料、冷却水、排気、	始動用空気、	換気ダクト等の	の主要配管材	料: ()
<ガスエンジン発電装置> 1.2.5 配電盤	* 外部用端子: ・設ける * 表1.2.3の*印のうち、)	
1.2.6.5 排気ガス処理装置等	*原動機の排気ガスの窒)以下	
1.2.7.1 燃料ガス等	* 燃料ガス: ・ 天然ガス	ス系都市ガス	Г13А」 • Э	天然ガス系都	市ガス「12A」
<ガスタービン発電装置> 1.3.4.5 部品等	* 潤滑油系統の配管に設	ける冷却器:	※空冷式	・水冷式	
1.3.5 配電盤	* 外部用端子: ・設ける * 表1.3.2の*印のうち、)	
1.3.7.1 燃料油	軽油: ・1 5 重油: ・1 7				
<マイクロガスタービン発電装 1.4.1 一般事項	置> * 発電出力200kw超のマ/ * 運転方式 系統連系し * 原動機の防音パッケー	ないもの:	()	
1.4.3 発電機	* 逆変換装置の出力電気	方式: ・三	相3線式 ・ 🗓	単相3線式	・単相2線式
1.4.4 原動機	* マイクロガスガービン	の排熱と蒸気	〔又は排ガス『	吸式の組合	廿: ()
1.4.5 制御装置	* 保安装置の外部用端子				
< 燃料電池発電装置 > 1.5.1 一般事項	* 燃料電池発電装置(出				• ()
1. 0. 1 放子。只	* 運転方式 系統連系し * 運転時間: (ないもの:	()	
I = 0 IAb dot = Vd. dda mm	* 設置条件(温度): ※				,
1.5.3 燃料電池装置	*燃料電池装置の出力電				
1.5.3.2 制御装置	* 遠方監視用端子: ・i * 表1.5.3の*1印のうち				
< 太陽光発電装置 > 1.7.1 一般事項	* 太陽光発電装置: ※系	系統連系形	• ()	自立運転: ・行う ※行わない
1.7.2 太陽電池アレイ	* 公称出力: ※図面に	はる・()		
1.7.3 接続箱	* 低圧用SPDの性能: ※	表1.7.2によ	る・()	
	* 交流出力電圧: • 100 * 遠方監視用端子: • 讀			力電気方式	: ・三相3線式 ・単相3線式 ・単相2線式
<風力発電装置> 1.8.1 一般事項	* 定格出力20kW以上の風 * 系統連系: ・有		・図面によ	る・()
1.8.2 風車発電装置	* 風車のスケール材質、 * 機側1mにおける運転音			()
1.8.3 制御盤	* 移報用の遠方監視用接	点: ・設け	る ※設け	ない	
<小出力発電装置> 1.9.4 小形燃料電池発電装置	* 出力電圧: • 100 V			気方式:・	単相2線式 ・単相3線式 ・三相3線式
<機材の試験> 1.10.1.2 原動機の試験	* 原動機の試験 ガスターヒ	゛ン、 マイクロカ゛ス [,]	y-ビン以外で1	. 10. 1. 2(^)	(ii)の過負荷試験を除く原動機: ()
	■電気編 2章 施 工■		,	,	
<発電設備の据付け> 2.1.1 耐震処置	* 地震力: ※図面による)		
2.1.6 主燃料槽等	* 主燃料槽の据付け: * 燃料小出層の据付け:	•標準図(発	*電3)による)
2.1.7.1 配管一般	* 横引き管等の耐震支持				,
2.1.(.1 BL H MX		造、制震構造 2.1.2): ・	音等: ※該当 一般の施設	しない ・ ※特定の施	亥当する(横引配管の耐震支持:)
2.1.7.2 燃料系統配管	* 埋設標の仕様: ・標準	善図(電力125)	による・	()
2.1.7.5 排気系統配管	* 3方向のストッパ: * 排気管の断熱材(屋内 * 排気管と煙突の接続:) : ※ロッ		さ75mm以上	• ()
	•	株式会社	一級建築士事務所 土 黒野建築設言 事務所登録 愛知	十事務所	上郷住宅電気工事(第1・2工区) 図面番号
			兵士登録番号 3 :氏名 安東 広		縮尺 No. E-D 電気工事特記仕様書 4 —
		検 図	製図	設 計 H28年3月	愛知県建設部建築局公営住宅課
L		<u> </u>			<u> </u>

目 項 <施工の立会及び試験> 2.7.6 風力発電設備の試験 * 表2.7.5「施工の試験」の*印のうち、適用するもの: (■電気編 6編 通信・情報設備工事■ ■電気編 1章 機 材■ 〈配線器具> 1.3.2 光コネクタ * 光ファイバ接続コネクタ: ※SCコネクタ ・ () 1.3.3 BNCコネクタ * 同軸ケーブル接続コネクタでJIS C 5412の仕様によらないもの(テレビ共同受信設備、テレビ電波障害防除設備以外): * 電話用コンセント: ⊙6極2心用モジュラジャックを用いた自動落下式ふた付きコンセント ・ () 1.3.4 電話用コンセント 電線接続: ・差込み式 ・ (<端子盤・機器収納ラック等> · 形式等: ・標準図(通信1、3、4)による · (1.4.2 端子盤等 * 端子盤及び集合保安箱(屋内用キャビネット): ※鋼板 ・ステンレス鋼板 1.4.4 端子類 * 端子板: ・標準図(通信2)による ・ (* 端子盤及び集合保安箱 (屋内用キャビネット) : ※24ポート ・ (* 端子盤及び集合保安箱(屋内用キャビネット): ※12ポート ・(.4.5 通信用SPD ・通信用SPDの性能: ・カテゴリC2 ・カテゴリD1 ・ (〈構内情報通信網装置> ・ハグット転送能力() フィルタリング能力(インターフェース種別() ポート料・/ * パケット転送能力(.5.1 一般事項 ポート数(その他 () ・音声、映像、監視データ等伝送用 通信プロトコル: (* PoE PoE方式による電力供給機器: (1 ポート当たりの電力供給機能: ・15.4W ・30.0W 電力供給方式: ・エンドスパン方式 ・ミッドスパン方式 無線LAN 通信方式: ・1:1 (対向通信モート*) ・N:N (アドホックモート*) ・1:N (インフラストラクチャモート*) 認証サーバの設置: ・設置する(仕様 その他の認証 (周波数带: • 2. 4GHz带 • 5GHz带 • 2. 4GHz带/5GHz带 規格: •RCR STD-33 •ARIB STD-T66 •ARIB STD-T71 最大伝送速度: •11Mbps •54Mbps •600Mbps •6.9Gbps 拡散方式: ・DS-SS ・OFDM ・MIMO-OFDM 収納架内部に収納するUPS: 電圧(() 停電補償時間(* 基本性能: グループ化 グループ間の通信方式(1.5.2 スイッチ リンクアク゛リケ゛ーション機能 束ねる物理的リンク数 (* 優先制御機能(Q o S): (* PoE機能 1ポート当たりの電力供給: ・15.4W ・30.0W 電力供給方式: ・エンドスパン方式 ・ミッドスパン方式 その他の機能: (1.5.3 ルータ * マルチキャスト機能(暗号化機能(* PoE機能 1 ポート当たりの電力供給: ・15.4W ・30.0W 電力供給方式: ・エンドスパン方式 ・ミッドスパン方式 その他の機能: (* プロトコル (WAN接続時): (: 種類 () 数量 () 対応可能な同時セッション数 () 処理能力 () 暗号化機能 () その他 () 1.5.5 ファイヤウォール * インタフェース: 種類(1.5.6 時刻同期装置 * 時刻補正の方式: () * オペレーションシステムの仕様(ネットワーク管理ソフトウェア運用装置用): () 1.5.7 ネットワーク管理装置 * ネットワーク管理ソフトウェア運用装置の仕様: (* 基本機能以外の機能: パフォーマンス管理機能(RMON機能() オートディスカバリ機能(1.5.8 機器収納ラック * 配線用遮断器: ※設けない ・設ける 〈構内交換装置> 1.6.1 一般事項 * 局線、内線並びに電源装置の実装及び容量: ・標準図(通信5)による ・() * 局線 回線種別、使用回線数: ※図面による ・ (* 内線 回線種別、使用回線数: ※図面による ・ (1.6.2 交換装置 * 局線応答方式: ・局線中継台方式 ・分散中継台方式 ・ダイヤルイン方式 ・ダイレクトインダイヤル方式 ・ダイレクトインライン方式 ・併用 (制御プロトコル () VoIPサーバ 呼の処理能力 (* IP-PBX 呼制御プロトコル (1.6.3 電源装置 * 停電補償時間: (局線中継台 * 仕様及び数量: ※図面による ・ () 1. 6. 4 * 電話機: ・図面による ・下記による * I P電話機 P C 接続インタフェース: ・設ける ・設けない A C アダプタの数 () * P o E 機能 1 ポート当たりの電力供給: ・15.4W ・30.0W 1.6.5 電話機等 * 電話機: ・図面による 電力供給方式: ・エンドスパン方式 ・ミッドスパン方式 その他の機能: (* 局線応答方式: ・分散中継台方式 ・ダイヤルイン方式 ・ダイレクトインダイヤル方式 1.6.7 ボタン電話装置 ・ダイレクトインライン方式 ・併用 (〈情報表示装置〉 1.7.2 マルチサイン装置 * 形式等: ・標準図(通信7、8)による ・ (* 操作制御部 スキャナ: ・設ける ・設けない

	項	目		牛	†	記	事	項		
			* 発光ダイオード式表示 * 表示面の性能 画素ピ					その他()	
1. 7. 3	出退表示	装置	* 形式等: ・標準図(通 * 制御装置及び中継増幅 * 発光ダイオード式の場合の	器の外箱(増	担込みの場合)		製1.6㎜以上	• ()	
1. 7. 4. 1	一般事項	ĺ	* 形式等: ※図面による	5 • ()					
1. 7. 4. 2	親時計		* 親時計の時刻補正の方	式: ()					
1. 7. 4. 6	太陽電池	式ポール形屋外	* 内照式時計: 点灯時 * 電波による時刻補正の	間(方式: () 時間	点灯伢	R証日数(不	日照時) () 目	
<映像・ 1.8.3	音響装置> スピーカ		* 集合形スピーカ: ス	ピーカの性能	ā ()	キャビネッ	トの材質形状等	()
1. 8. 4	プロジェ	クタ	* 形式等: ・標準図(通	信23~25)に	よる・ ()				
1. 8. 5	スクリー	ン	* 形式等: ・標準図(通 * 透過型スクリーン: デ			等 ()			
1. 8. 6. 1	マイクロ	ホン	* ワイヤレスマイク:	・電波式(・	アナログ方式	・デジ	タル方式)	• 赤外線式		
1. 8. 6. 3	オーディ	オレコーダ	* オーディオレコーダ	記憶容量:	※8時間以上針	禄音 ・ ()			
1.8.6.4 <拡声装		/DVDプレーヤ等	* Blu-ray/DVDプレーヤ・	・レコーダ	記憶容量:;	※8時間以上	録画 ・ ()		
1. 9. 1	一般事項	ĺ	* 形式等: • 標準図(通	信26~28)に	よる・()				
1. 9. 4	その他の	機器	* FMアンテナの品質、 * FMアンテナ特性: 素子数:5 周波数 電圧定材波比:2.5以	帯域:76~9	OMHz 動作	:利得:4.5d	B以上			
<誘導支1.10.1	援装置> 一般事項	ĺ	* 形式等: •標準図(通	信29~31)に	よる・()				
1. 10. 2	音声誘導	装置	* 検出部 検出方式:	()					
1. 10. 4	テレビイ	ンターホン	* 撮像範囲を調整する機	能: ⊙設け	る・設	けない				
1. 10. 10	住宅情報	盤装置	* 住宅情報盤装置の品質	及び性能:	⊙図面による	• ()			
1	宅配ボッ チ同受信装		* 宅配ボックスの品質及	び性能:	図面による	• ()			
1. 11. 1	一般事項	ĺ	* 形式等: ⊙標準図(通	信32~40)に	よる・()				
1. 11. 2	機器		* アンテナ (UHF、BS、1 * 分岐器、分配器、混合 * 直列ユニット、テレビ * 増幅器の形式等:	(分岐) 器の)形式等: ⊙		• ()))		
1. 12. 1	電波障害防	ĺ	* 形式等: ·標準図(通	信41、42)に	よる・ ()				
	メラ装置> 一般事項		* 伝送方式: ・アナロク * 通信プロトコル(ネットワーク伝					が伝送、ネット!)	フーク伝送併用	月方式
1. 13. 2	カメラ		* レンズ交換形 区分:					`		
			機能 * レンズ一体形 区分 * カメラへの電源供給方)	その他 (機能 ())		
1. 13. 4	録画装置	t	* デジタル記憶媒体を増 * 時刻補正の方式: (ーフェイスの)有無: ・図	図面による・	()	
1. 13. 5	その他の	機器	* 耐候形ハウジングに取 * ネットワーク伝送方式						ータ ・ファン	/
<駐車場 1.14.1	·管制装置> 一般事項		* 形式等: ·標準図(通	信43~45)に	よる・ ()				
1. 14. 2	管制盤		* カウンタ制御の機能:	()					
	その他の		* 発行券: ·磁気式 ·	・ICカード	式・()	発券方式	t ()	
	入退室管理 一般事項		*機器の時刻補正の方式)					
1. 15. 2	制御装置	t .	*入退室管理装置の制御*スケジュール設定・制御 スケジュール設定・制御 照明・空調制御 ()	記録機能)) ブレーション機能	E ()
			1	株式会社	一級建築士事務所 土 黒野建築設調 事務所登録 愛知	計事務所	上郷住	宅電気工事(第1・	2 工区)	図面番号
					棄士登録番号 3 :氏名 安東 応		電気	工事特記仕様書 5	縮尺 —	No. E-E
				検図	製図	設 計 H28年3月		愛知県建設部建	築局公営住宅課	

特記仕様書 項 目 項 1.15.3 認識部 *バイオメトリックス照合装置のバイオメトリクス情報等・指紋・静脈・音声・顔・()) 材質() その他() 1.15.4 その他の機器 *セキュリティゲート 通過処理能力 () 構造 (車椅子の通行可能機能 • 無 有 <自動火災報知装置> 1.16.4 副受信機・表示装置 *液晶ディスプレイ 画面サイズ、表示色数、形式等 ・図面による (非常警報装置)
1.18.1 一般事項 *非常放送装置で地震速報を行う場合・図面による・・(<機材の試験> *FMアンテナの試験: 1.21.1 試験 図面による *住宅情報盤及び宅配ボックスの試験: 図面による . (*アンテナ (UHF、BS、110度CS) の試験: 図面による - (*分岐器、分配器、混合(分岐)器の試験: ・図面による . (*直列ユニット、テレビ端子の試験: 図面による • (*増幅器の試験: 図面による ■電気編 2章 施 工■ <地中配線> 2.11.3 管路等の敷設 <映像・音響設備> *地中配管に標識シート等を設ける場合 ※図面による • (.16.2 機器の取付け *天井埋込型スピーカの取付け: ・標準図(通信28)による · (<誘導支援設備> 2. 18. 2 機器の取付け <テレビ共同受信設備> *宅配ボックス装置の据付け: *アンテナマストの取付け: ⊙標準図(通信40)による ・ () 2.19.2 機器の取付け 2.19.3 受信調査 *最上階床コンクリート打設直後の受信調査 ※行う チャンネル (・行わない <テレビ電波障害防除設備> 2.20.2 事前調査 *事前調査を行う箇所数 () 調査を行うチャンネル (<駐車場管制設備> *光線式検知器 投受光器 間隔(取付け高さ(2.22.2 機器の取付け *超音波センサ式検知器(2個以上設置する場合) 設置間隔(〈施工の立会い及び試験>

 *構内情報通信網設備のPNAR
 **図面による

 パケット送受信機能
 **図面による

 VLAN試験(スイッチ単体)
 **図面による

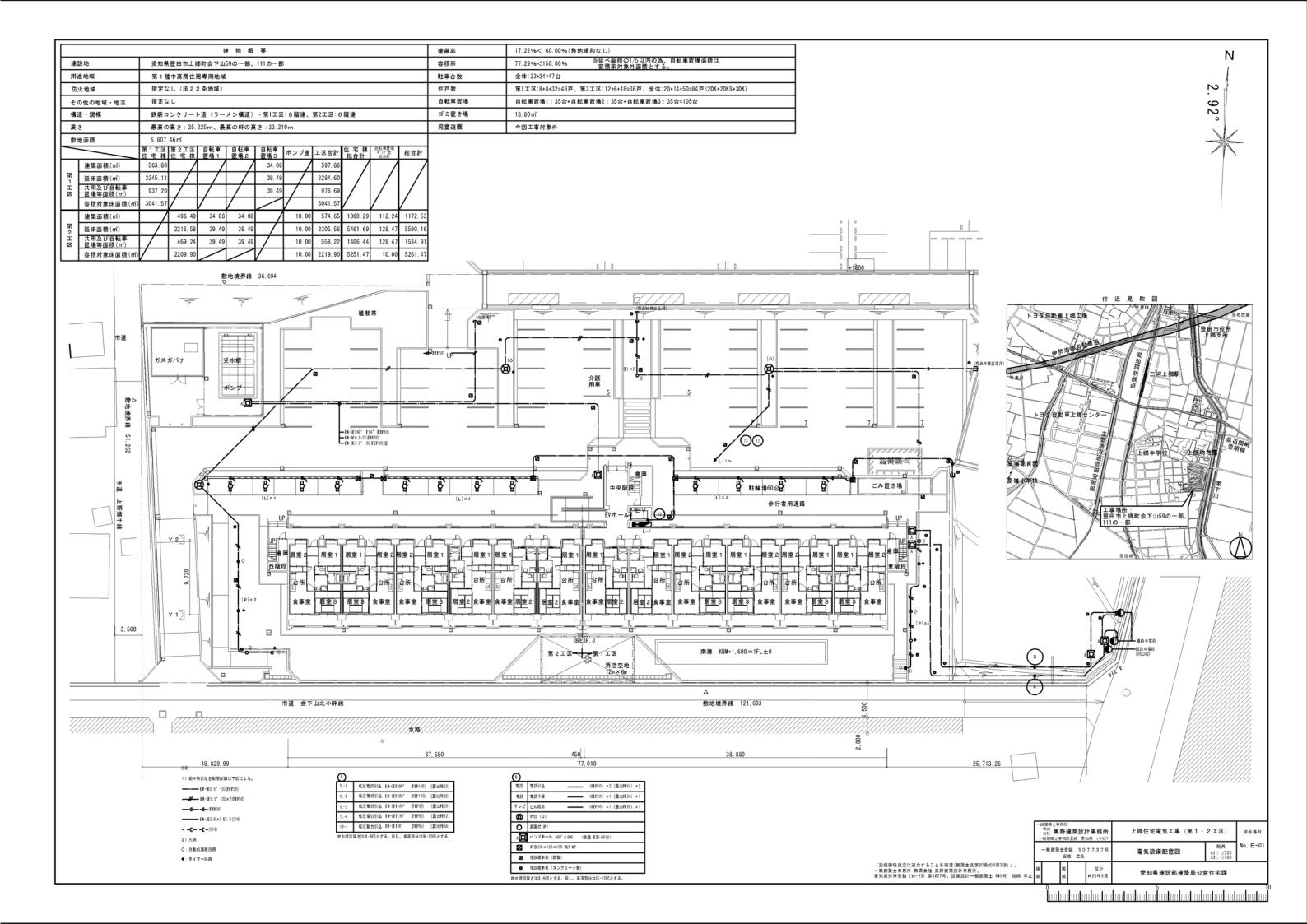
 VLAN試験(総合試験)
 **図面による

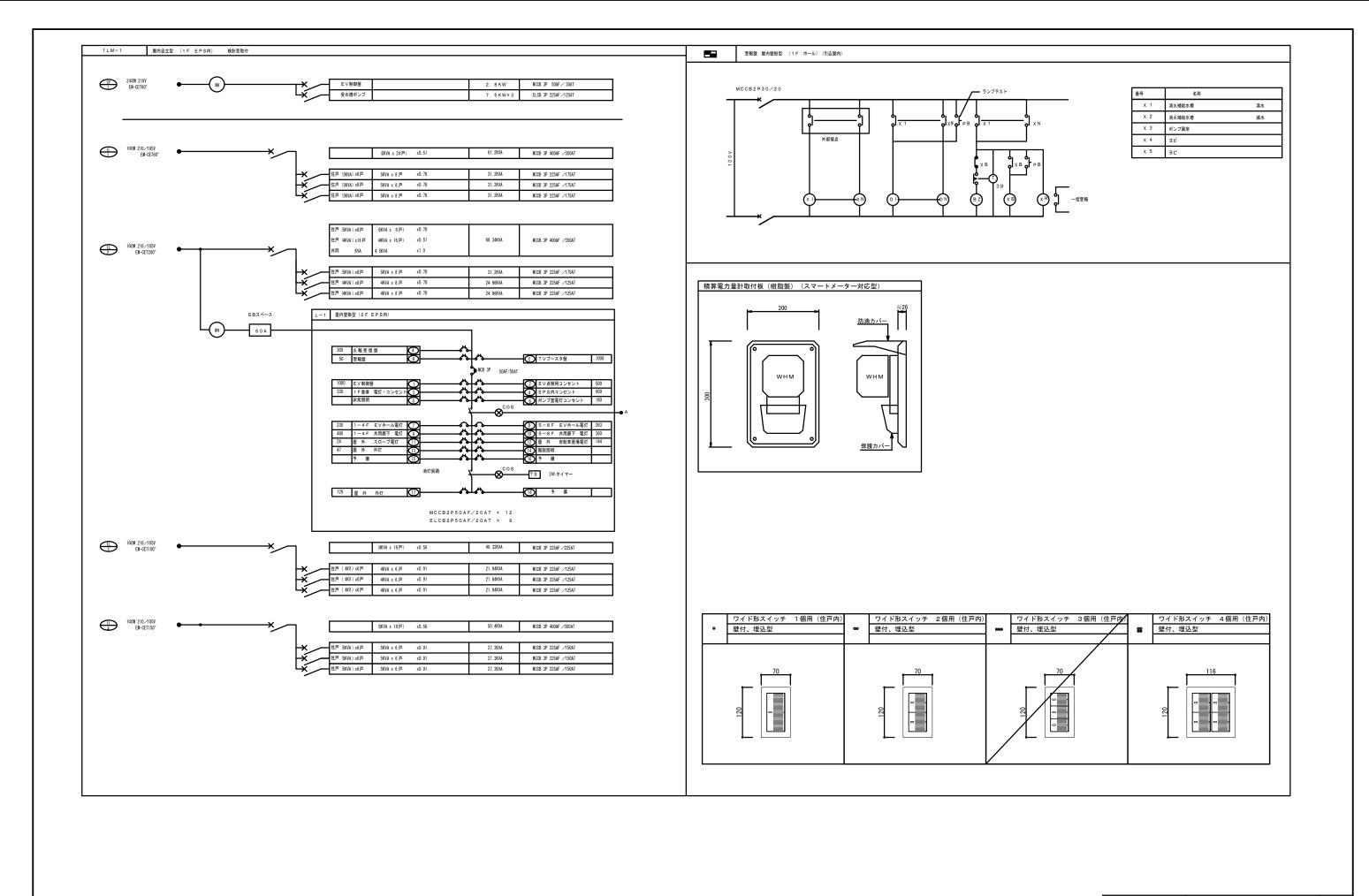
 **映像・音響設備の試験
 インピードンス試験
 ・行う
 ・行わない

 伝送周波数特性試験
 ・行う
 ・行わない
 音圧分布試験
 ・行う
 ・行わない

 *構内情報通信網設備の試験 2.28.2 施工の試験

					十八乙3年0月1日以前(五百年七味	
項目		失	Ē	記	事 項	
	// T b = 1 Mb - 1 db	He de Mer L. I. W				
	《電気設備工事			тт III <i>М</i> II	T	
	分 類	指定資		適用範囲		
	照明類	蛍光灯器具	向政 思 り 号 用 ガ	7 重尤灯 電士女/	定器)評価名簿登載品(★1) 評価名簿登載品(★2)	
		白熱灯及びHID器具			★2の蛍光灯器具の評価名簿登載メーカ	一の製品
		照明制御装置 HID安定器			評価名簿登載品 JIS規格適合品または評価名簿登載品 ★	1 K
		可変速運転用インバー	力壮里		含まれるメーカー	
		非常用照明器具	ク表担		評価名簿登載品 (財)日本建築センターの防災性能評定マ	ークの表示が
		誘導灯			貼付されたもの 御日本電気協会(誘導灯審査委員会)の	初宁江西が
		1万令手入]			貼付されたもの	/配足証录//*
	電線類	耐火・耐熱電線			社団法人電線総合技術センター(JEC 認定を受けたもの	TEC) O
	盤類	分電盤(実験盤を含む)		評価名簿登載品	
		制御盤 消防防災用制御盤			評価名簿登載品 (財)日本消防設備安全センターの認定記	F亜が
					貼付されたもの	
		キュービクル式配電盤 高圧スイッチギヤ (CW			評価名簿登載品 評価名簿登載品	
		高圧スイッチギヤ (PW			評価名簿登載品	
	高圧機器	高圧交流遮断器 高圧進相コンデンサ			評価名簿登載品(★3) 評価名簿登載品	
		高圧限流ヒューズ			評価名簿登載品	
		高圧負荷開閉器 高圧変圧器(特定機器)		評価名簿登載品 評価名簿登載品	
	25.7% BB BB BB BB W	高圧避雷器	,		評価名簿登載品	- Mul P
	電磁開閉器類 絶縁監視装置	電磁開閉器、接触器 高圧回路の絶縁監視装	置		★3の遮断器類の評価名簿登載メーカー 評価名簿登載品	の製品
		低圧回路の絶縁監視装			評価名簿登載品	
	蓄電池	ベント形据置鉛蓄電池 制御弁式据置鉛蓄電池			評価名簿登載品 評価名簿登載品	
		据置ニッケル・カドミ		蓄電池	評価名簿登載品	
	直流電源装置交流無停電電源装	消防設備用 置	簡易	見型を除く	蓄電池設備認定委員会の認定証票が貼付 評価名簿登載品	されたもの
	自家発電装置	, pa	1635	/	(社)日本内燃力発電設備協会の認定証票	
	太陽光発電装置//	パワーコンディショナ及	び系統連系保護 び系統連系保護	装置	貼付されたもの 評価名簿登載品	
	通信設備	構内交換装置			電話機 (財) 電気通信端末機器審査協会の認定表	そ示があるもの
		監視カメラ装置 自動火災報知装置	感知	P器、発信器、	評価名簿登載品 日本消防検定協会の検定合格証票が貼付	けされたもの
		白科明學壮學		送器、受信機 - 5回知船	(財)日子持續長い方、の時巛無光部ウラ	+. h 38
		自動閉鎖装置		か制御盤、 か閉鎖装置	(財)日本建築センターの防災性能評定マ 貼付されたもの	/ //s
		非常警報装置		ン、表示灯、起動 ち設備用	助装置日本消防検定協会の検定合格証票が貼付	
		非常放送 ガス漏れ警報装置		1成個用 1機、中継器	日本消防検定協会の認定合格証票が貼付 日本消防検定協会又は高圧ガス保安協会	
			検矢	n 99	検定合格証票が貼付されたもの (財)日本ガス機器検査協会の認証を受け	ナたナのまたけ
			快入	H 有政	高圧ガス保安協会の検定合格証票が貼付	
	中央監視制御装置サージ保護デバイ		作ロ	E用SPD	評価名簿登載品 評価名簿登載品	
			1		住宅事業者等連絡協議会編集の公共住	宅建設工事
	共通仕様書、	工事特記仕様書、図	面で指定さ	れた品質、性	能を有するもの及び以下のものとする	0
					価事業」により評価を受けた建築材料 入地区及びアフターサービス地区 に	
	所が含まれる		. / . / . /		八地区次のグラグーダーと八地区」に	コ陜工事勿
	7 1 2 1 1		優良住宅部	品(BL部品)。ただし、現場においてBLマーク	表示が確認
	できるものに 3) その他、各標		及び試験方	法に適合する	ことが証明書等で確認でき、監督職員	の承諾を得
	られたもの。	(定期的なメンテナンスガ			は、メンテナンス(アフターサービス)の体制につレ	
		ぶ得られること。) ☆************************************	ハ北建筑位	今の「建筑材	料・設備器材等品質性能評価事業」の	証価書の写
					ンスの体制があることについて証明す	
	きる。					
	1					
	_1		一級建築士事務所	折		
		株式会社	上 黒野建築設 務所登録 愛	計事務所	上郷住宅電気工事 (第1・2工区)	図面番号
					縮尺	
			士登録番号 3氏名 安東 点		電気工事特記仕様書 6	No. E-F
				I		
		検図	製図	設 計 H28年3月	愛知県建設部建築局公営住宅部	A
				1140十9月		





-^{級建築士事務所} - ^{株式} 黒野建築設計事務所

-級建築士事務所登録 愛知県 い16

一級建築士登録 307737 安東 広晶

> 設計 H28年3月

一級建築士事務所 株式会社 黒野建築設計事務所、 愛知県知事登録(い-23)第1627号、設備設計一級建築士 945号 坂田 孝之 上郷住宅電気工事(第1・2工区)

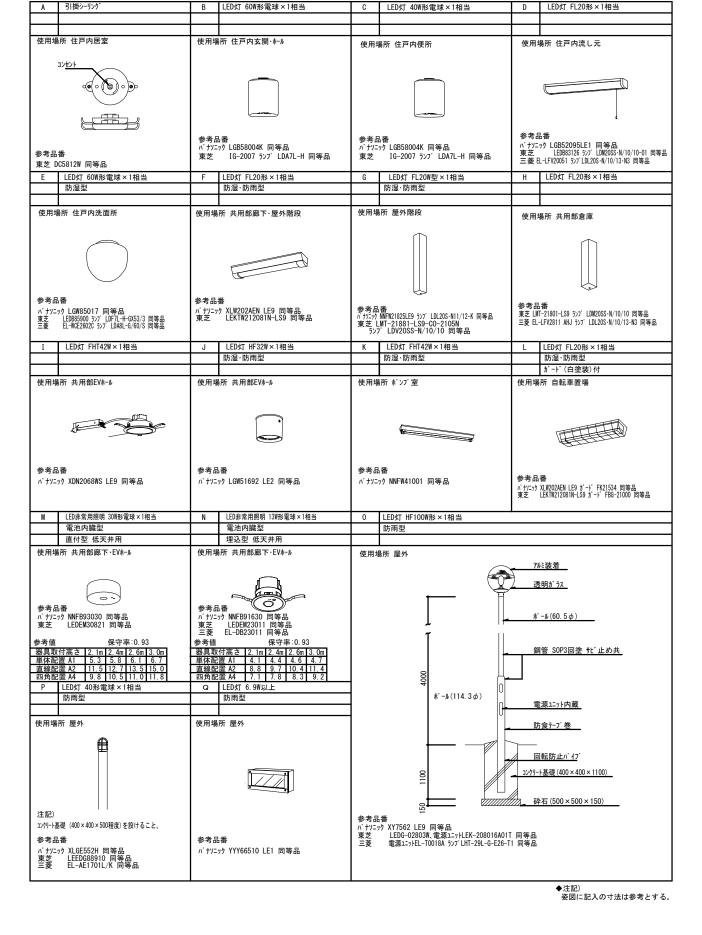
愛知県建設部建築局公営住宅課

共同分電盤回路図

lantan lantan lantan lantan lantan lantan lantan lantan lantan lantan lantan lantan l

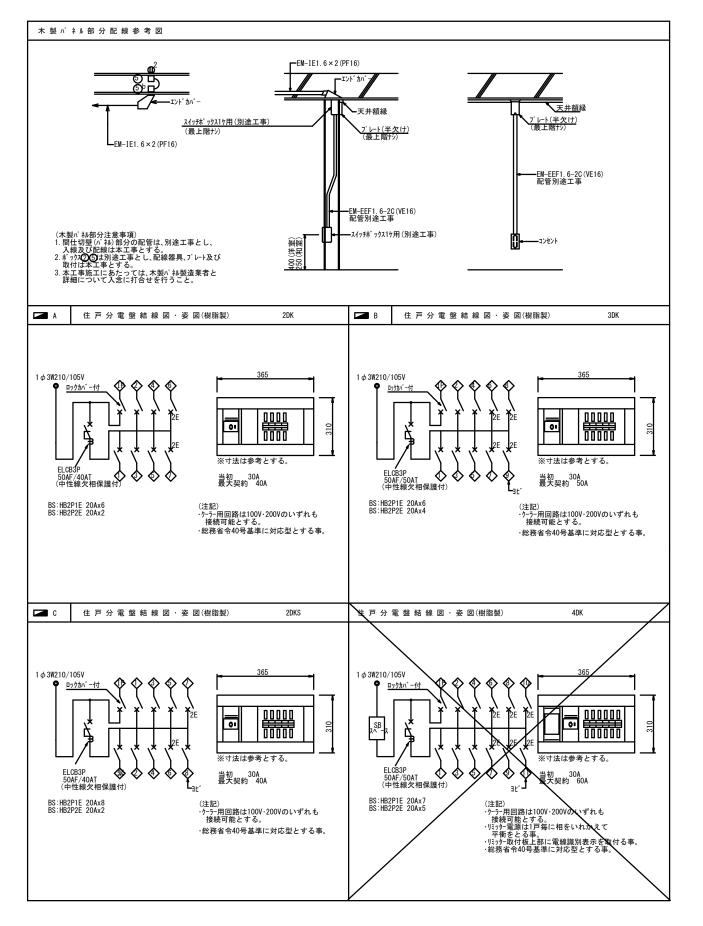
図面番号

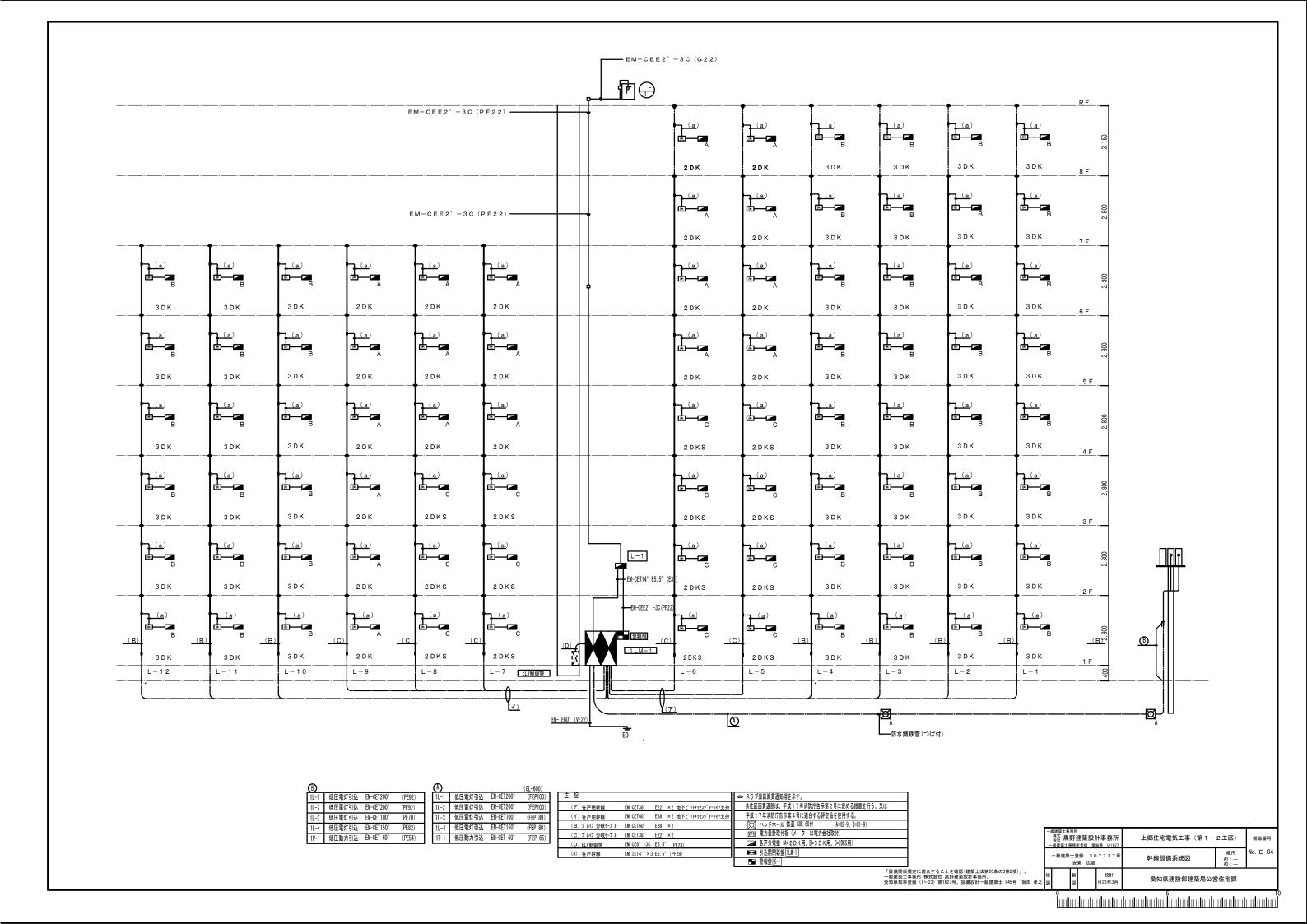
No. E-02

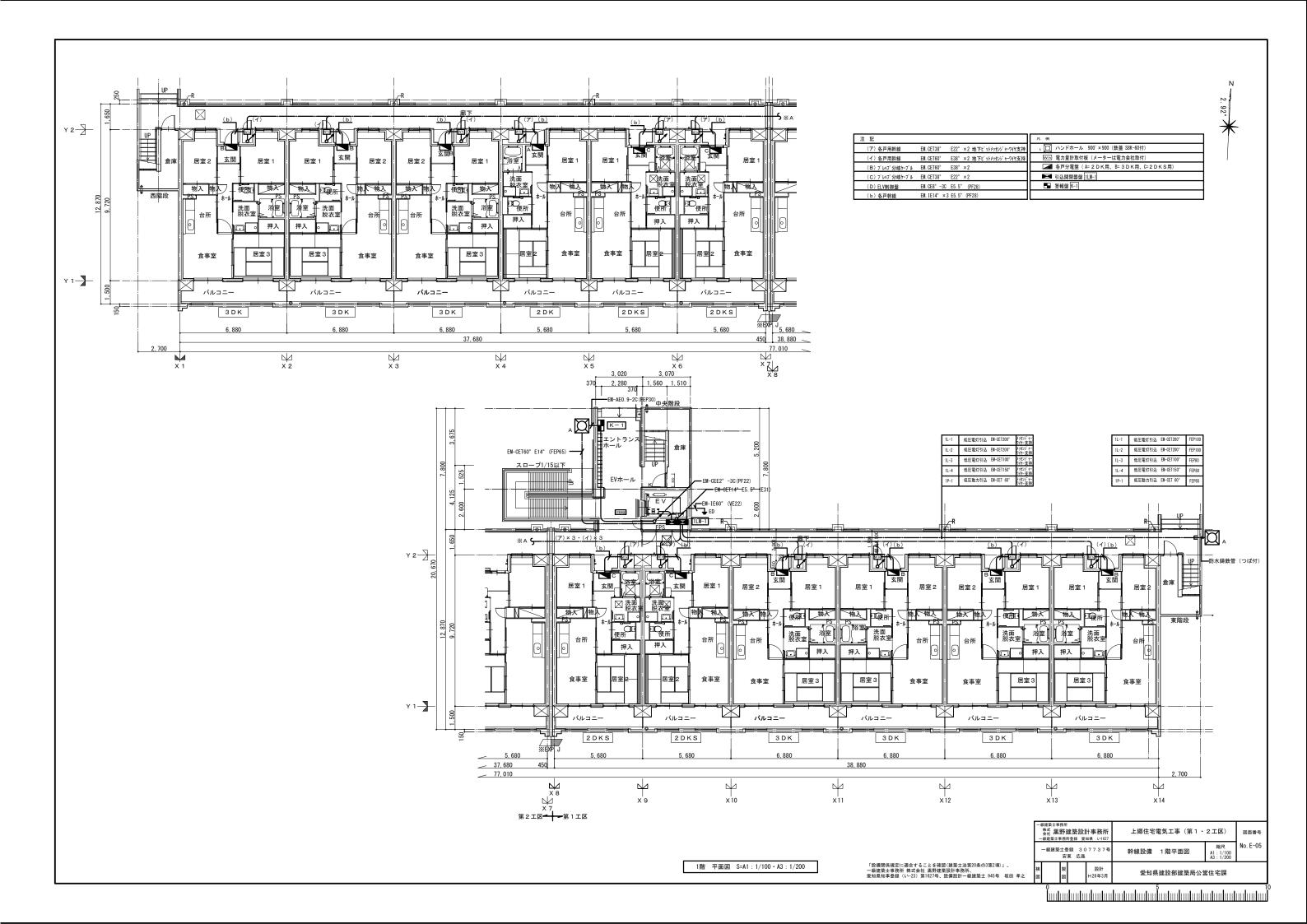


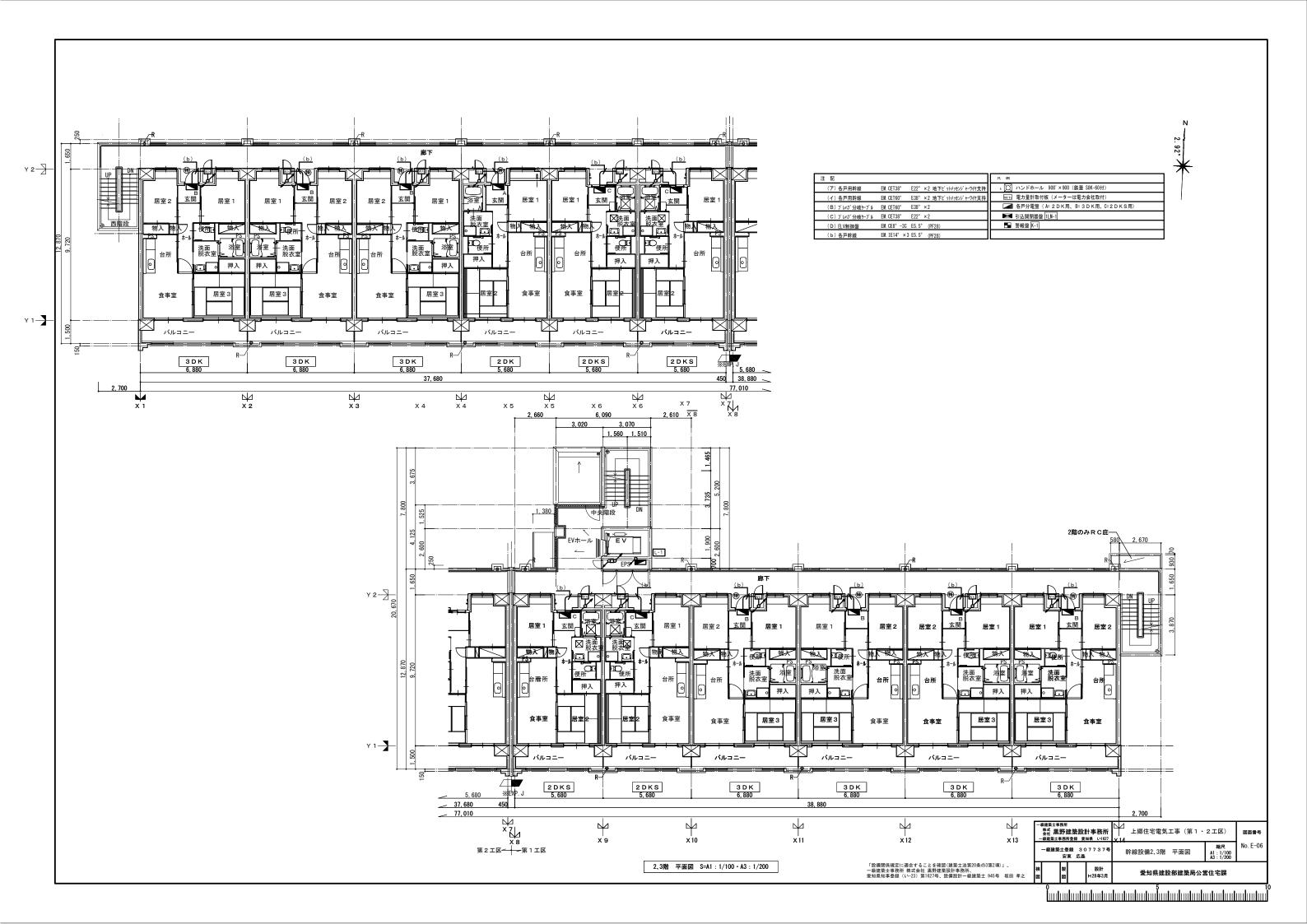
- 般建築士=将所 株式 黒野建築設計事務所 - 機建築士=解析 株式 黒野建築設計事務所 - 機建築士=解析 - 機建築士=報子 - 機建築士=教所 株式会社 黒野建築設計事務所、 変知県知事登録 (い-23) 第1627号、設備設計一級建築士 945号 坂田 孝之

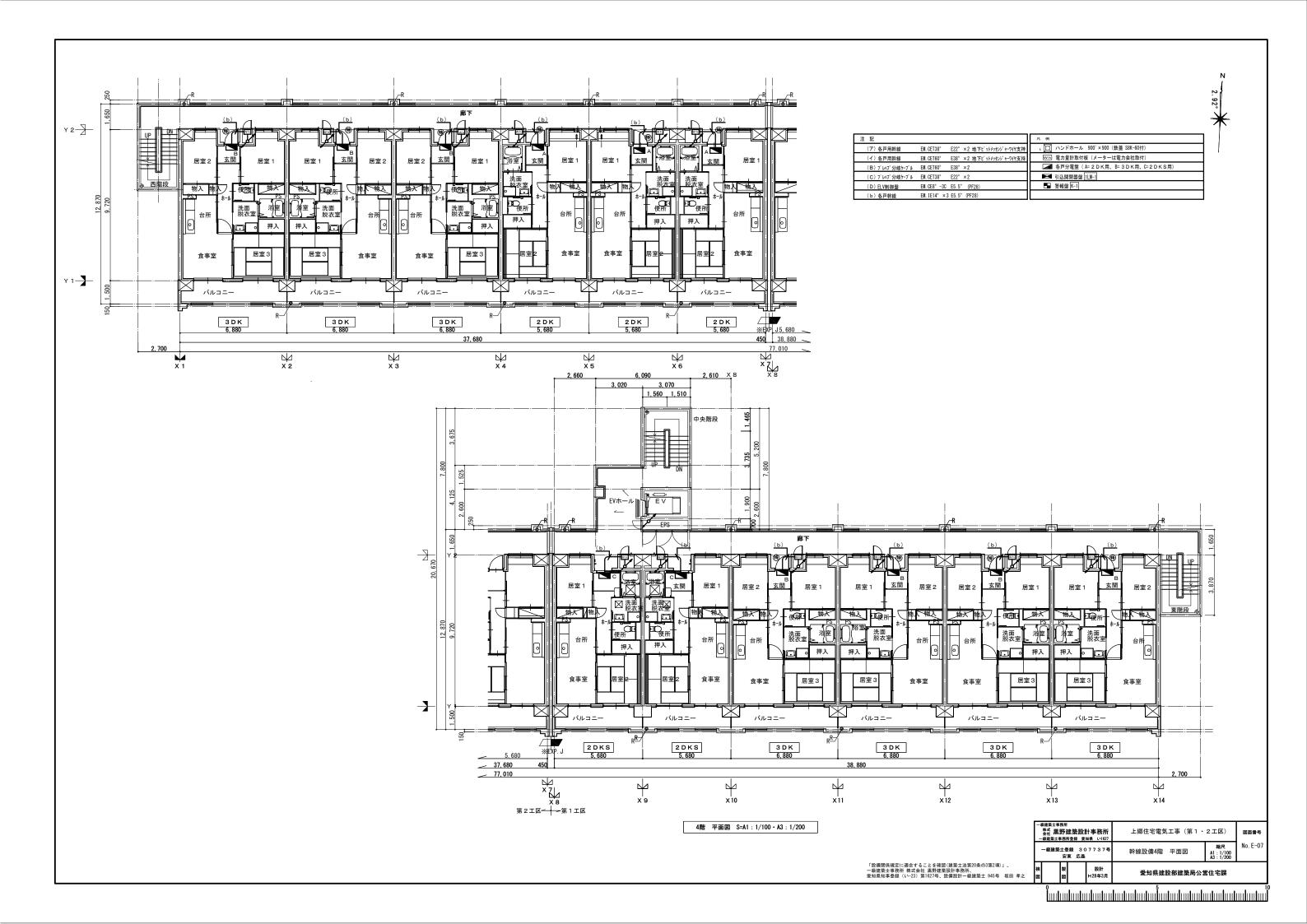
※外部に面する器具・盤等は防水型とする。

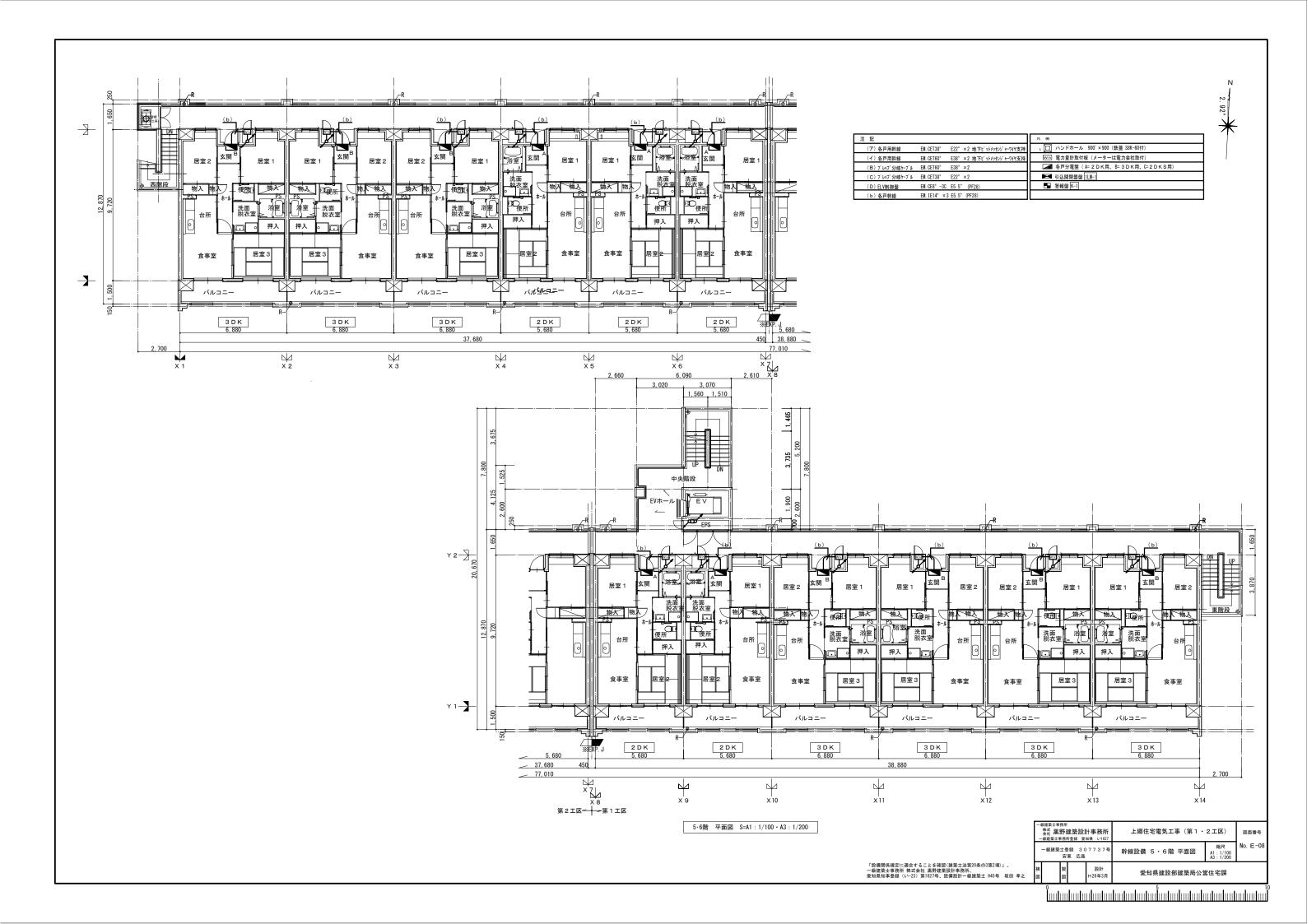


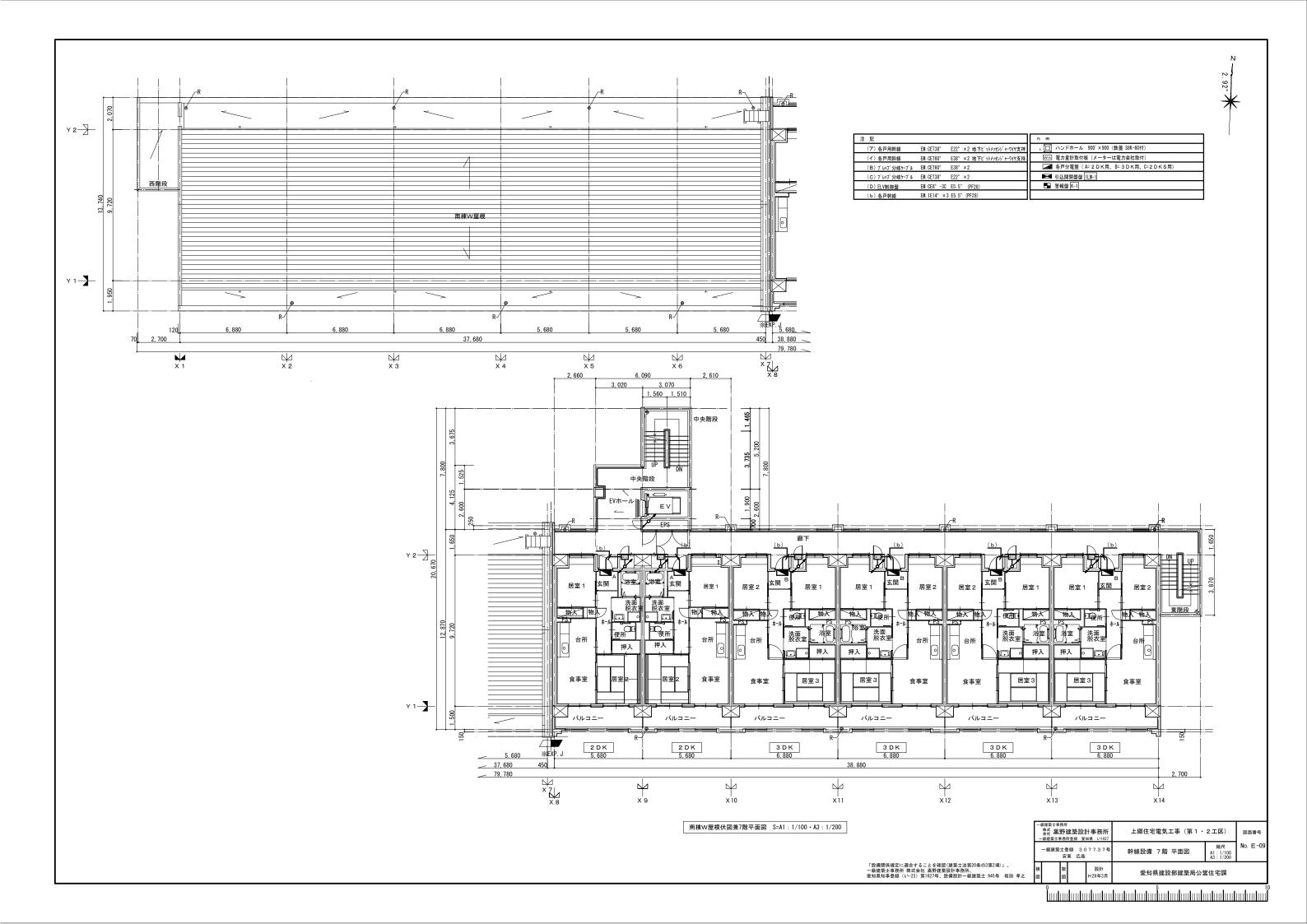


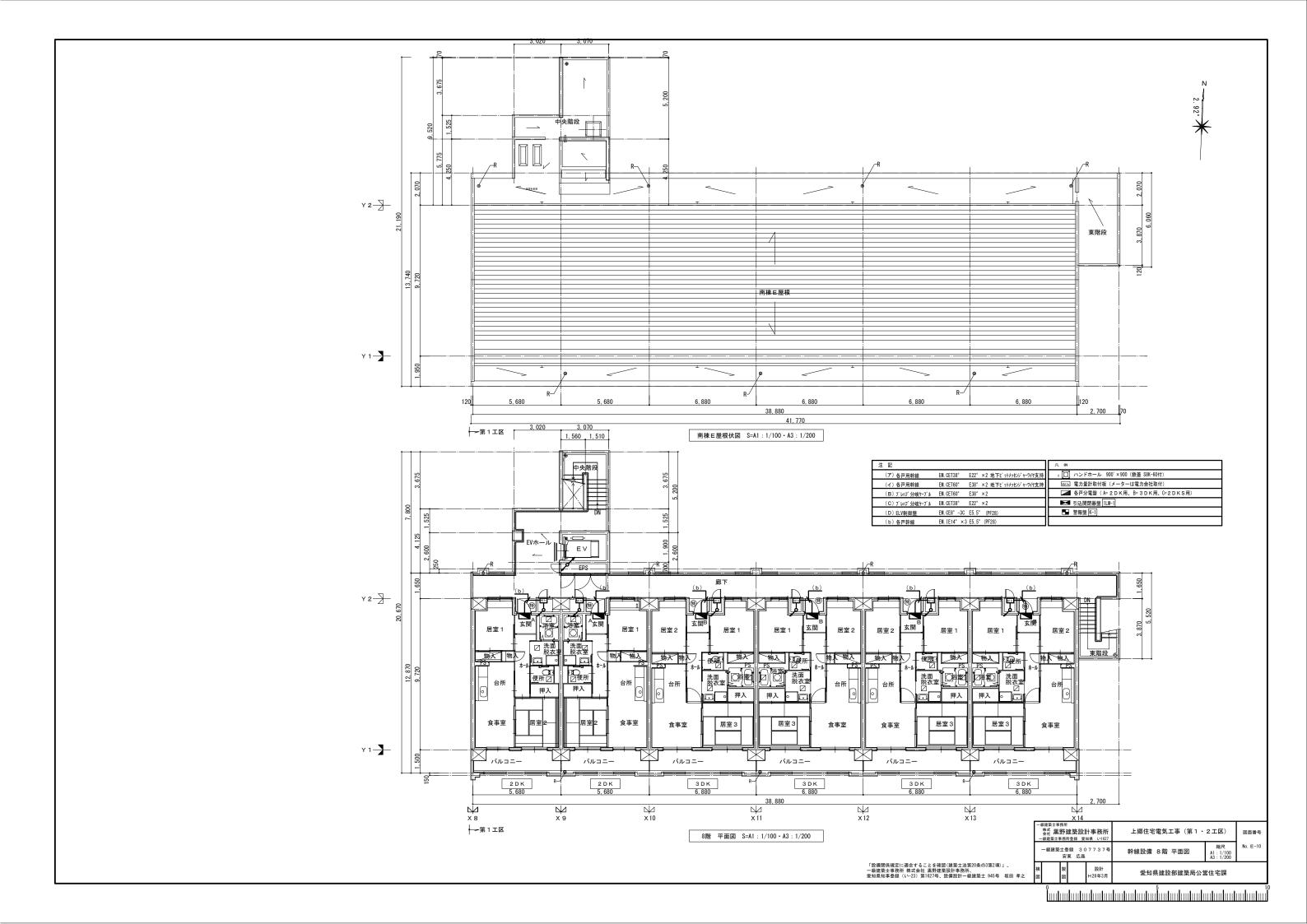


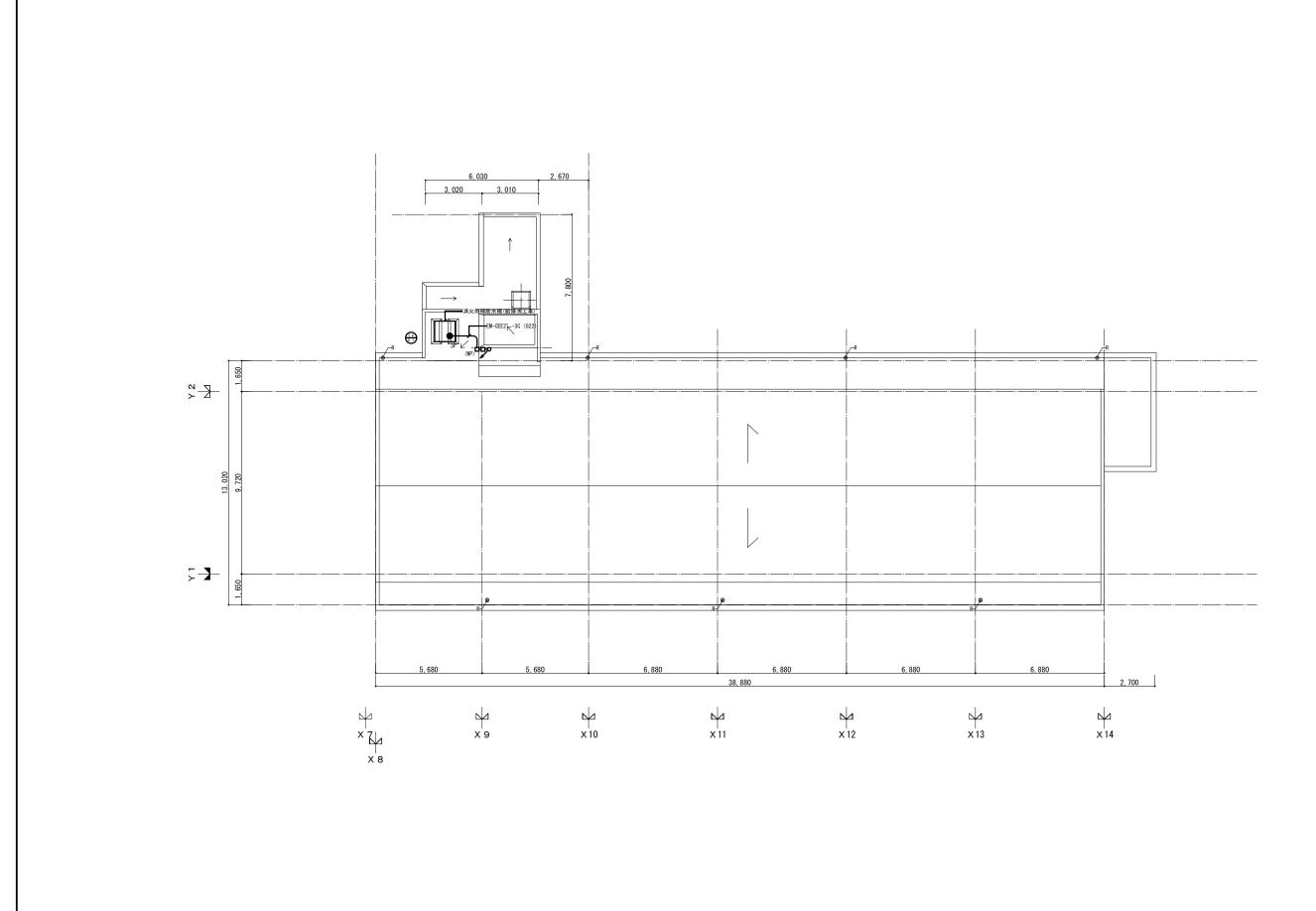


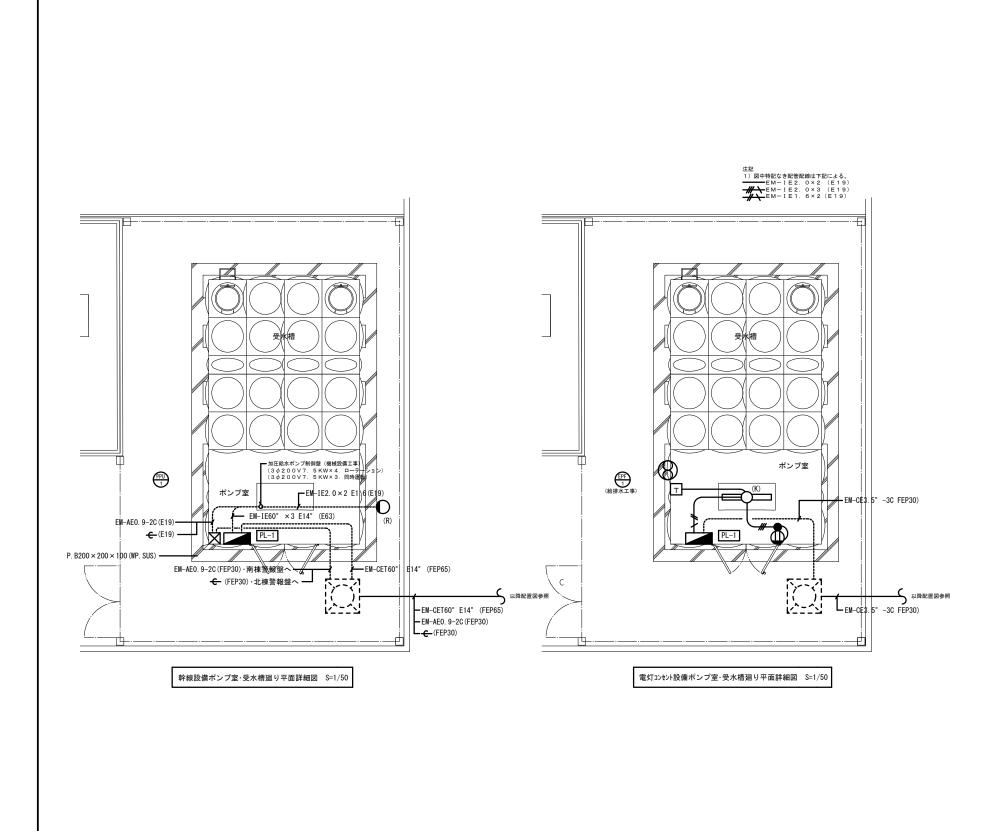


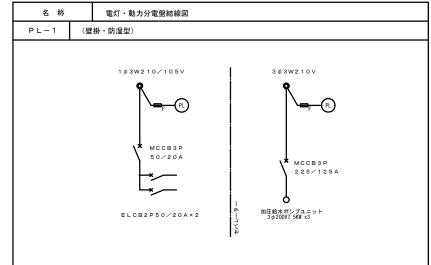














1. 特記なき配管配	線は下記による。
	- EM-IE2.0×2 (E19) 露出 塗装
	- EM-IE2.0×3 (E19) 露出 塗装
	- EM-IE2.0×2 E2.0 (E19) 露出 塗装
2. 凡例	
•	スイッチ 1P15Ax1 ステンレスプレート
€	コンセント 2P15Ax1 ステンレスプレート
	<u>-</u>

一級建築士事務所 株式会社 黒野建築設計事務所、 愛知県知事登録 (い-23) 第1627号、設備設計一級建築士 945号 坂田 孝之 -級建築士事務所 株式 黒野建築設計事務所 会社 黒野建築設計事務所 -級建築士事務所登録 愛知県 い1627

一級建築士登録 307737 安東 広晶 上郷住宅電気工事(第1・2工区)

愛知県建設部建築局公営住宅課

ポンプ室・受水槽廻り 平面詳細図

図面番号 No. E-12

